一般に再度に亘つて曹期の延長を除虚なくされたが、既に颱風一

9部内無統制の場面を再三黎路し、議事は全く停頓して政府

して廿六日の最終日は前夜の緊張も後跡なく消散し、退職積立

潰しと決定したので、最終日の米静院は委員曹は一つも開かれ

として重要法案の壊離となつた総跡総破が限憲法案も既に揮撃をして重要法案の壊離となった。 感情提出演案中只一つの心は陰談或が行はせらね、窓に三週間単に亘つた思非常時七日には陰談或が行はせらね、窓に三週間単に亘つた思非常時代を改改。

上海、紫神院の修正案通り可決される週びとなつた、所くて夕刻や何等の波瀾もなく午前に何れる委战勲を終つて午後の本寮派に 六日中に咀嚼せわばならぬので、午間九時より委員館を開き設量 戯の登録も継く閑散を極めてゐる、散族院は乙に反し土場場であ 計画業で數日間に亘り探る扱かれた衆談院は世に閉門前分で、議

> 類時体能を同し直に体施に入る 織は午後一時五分朋會、富田福長 【東京正面】廿八日の家・藤院本朝

法案の後題末だどうするか、即ち「数十名は、十五日早韓五台の自動、繁進四十名は逃罪された | 敬寶で仰眺された郷塘寛勢電保歴 | 順と原実を続けてふるが、野藤樹 | で急飛により出動した驚賞のため

は一般に山に對する觀念

残念に思ふ

系、不穏文忠等取締法案などに依り意外の迦師を推さ起し、歐氏副に蓋を明けた今語離は、その終りに入るに及んで退職散立金法

東京電話】政民和族の協調と融資振輸の僚道に乗つて極めて好

成立法案は僅か

常な好成績を収

外相に就住せんことを懇請が法相ベルボー氏に對し新

蔵會は濟んでも **岐局に益々多事**

廣田内閣の試練はこれから

高語』今特能設施は、日間 | 電影は現下の情勢に養み本法案は | 間にかょつて、その協調を答踪な と主張して居り、之れが事後承諾しられ、採能影響は薄んだが區田内 緊急報令を引て實施すべきである らしむべく努力を要するものと見 高級部長が更迭されてゐるの

遊伝を問はればせぬか、斯く見る」る、心して改居は谷々多事を極む を来議費に求める時は政府はその一脳の試験は之れから始まるのであ 識を一十九日から七月一日まで開 でしむる必要と普通融資の解散に

た朝鮮製煉廃社の製錬所は、六月 立され、忠南長項に建設中であつ 昭和十年二月一千萬國を以つて前 六月三日舉行

むることの出來たことは非常勝特りの開系を曲りなりにも通過せし

条たる退職務立金、不愿文書取締

近田内部政策の片類を示す重要法

時は将来の政局は政府と軍部とのっちのと思議せざるを禁ない

w 形大な健康を通過せしめ更に この短い資用内に二十三級

脱酸質の反映として注目に値ひす

邦人種盲園襲擊

一五日同盟 一中に分乗して日本人配曲圏を優戦 双方發砲、數名負傷 キシコ人勞働者が

併し淑蘭後の政情が果してこ

施三哉二胎型焼塵三座、反射塩一 式のものを用ひてある 座、塔羅隆二座真吹床六座の最新 なんだやうでもあるが……」 についてゐたらうが』

に迫力がでしいのを選抜とし、特ロスアンセルフを正くするTMEに関って要求するだらうと解へられて居 WG/メキシコ人を中心とする影響に関って要求するだらうと解へられて居 WG/メキシコ人を中心とする影響に関する場響(ロスアンセルカン)・1-1-EEEEは

香献は、変選用削奪訴を明遺屋上、出した、夏城海の内、名は日本人を吹くメキショ人を中心とする警職、方数院した結果、教名の直接者を

及居上側とスキシコ間と衝突し双 し、監査な破壊し動成中の日本人

垣總督は列席する宮

◆自石光治郡氏(平南内務部長)

警察部長會議は

廿九日から開會

天地玄黄

もう一本だけなり 後ひき上声の、もう一本だけ

病器放をいたすく政党部に腕一つそれはあらうとも』

『何ぢや、一韻、石念の遊き物と

能認が相當高かつたのだから

鑑力を持たね割は、とかくよ

深様なのである。それは、彼等のづいた。 やはり口に出せなかつた 暗獣のうちに、他の二人もうな 炎天の托鉢を考べて、戸を閉めて消えてゐた。三名も父、あしたの など耳に入るものか。いづれその 態がれてゐるうちは、人のことば うちに、獅の房からお叱りがある ていだ、よしたはらがといる 遊に その観覚の量には、もう灯りが

に藤田調査官派遣鮮満産業事情調査

関東州並に南洲國における産業事 「東京武語」内閣調査局では南鮮 同調査官を施道す

(日東製薬合名質批製品)

日午後三時から同所に於て竣工 『いや何、石念の事だが…… 定相は庭面目な顔つきで、 門何を思ひ出して?」 と、笑つた。 三人の弟子は、縁光で、腱の枯 含雨がついたやうに、定様は眩 僻を見た弟子 ()

は夕剛の時に、揺と共に、際の膳 この敬願を初め口、名の弟子は、たしかつた。 いふ事だけでも、何かしら、腹肌 てこんな男が同房のうちに居ると をかしくて、馬鹿らしくて、そし念のそれからの壁動が、事々に、 盤にさへ考へてゐる三人には、石上戲度を、極端に帝應し、むしろ 々知つてゐた。 態を――女への佛弟子のさらい それが、火となつて鈴野への概

能数の――聖道門の概念とにほひ それだけに、この人々のどこかに 圏へ來る途中からの配録であつた て来た視識の た。親蠍が北

(中略)こしけに時々加が交与魚の腸の腐つた悪果がし、月経はあ

内服験を召みましても場があきません。御楽を吹い初めて趙々よくず頭船眩暈河塞ぎと文句辿りの属の間屋でした斯うなつてはいくら まる程キリー人組み聴までひょくのが依日間き、冷えで夜も懸られ つたりなかつたりあれば五六日も床につく苦しみの上に股は息のに 気の一つも奇麗に結べる様になった時の帯びを御祭し下さいませる

殺菌消毒 の九分の懸酷は不良な警察を誤つて白帯その九分は機能性のものであるが、交其 白電下の否領を訴べる思書が一番がく

の憲院の成職家庭で使はせる成職もよいでセトン球は張力も豊富で不供もなく仏がな出て腐れや大阪を汚すので肌が高っ のはなく、黙い球では勢力が一方に偏り 下が縦え縦みが増したと誤へて束る、多 が殺もよいが、さて断機なまとまつたも 別単内の殺骸消炎消毒を手際よく行ふの 年制語を治療した理論からエネと、子宮

内服

駆

で
治

ら

ぬ

重
症

で

も 一日一回空马新發明療法

に無代できし志げます。 考念領申込の第。 に無代できし志げます。 考ながけ、適のは近れておれば特性の批准理学) となぶためになる本を左記(御申込みになれば特性の根本を判り易く書いた薦処博士河合戦策先生著(女生が出りません)

專門婦人科藥

素人にも簡易に使へる

囲といふだ大な深草のうち、眼内 ないが、像異常層及び資彩開院に

出機關三十三周千百五十一萬七千

【東京電話】十一年度實行環境案』そこで東京は政策の表現だといふ | ると略次のやうな特徴が指摘され

計上されて居る金額は第二號第三 を拾つて見ると、從來の聲明や読一

香侈特に化計品税の如き削設

銀行統制方針を定める銀行統制方針を定める

會の答辯を通じ

戦権ガ金法案を政節は緊緊線次郎 (権り後しの運命に陥るの外なさに) 機能を通過し付することを得たが、政権院の退 このま、豊かを終了するに於ては | までには影響 班誌するに至り、途に南田家とも 居るので雨出案とも二十六日夕刻

取締法案は辛くも政民南派と政府 との間に修正安協成り同日午後七 2努力を掘つた結果、不緻文忠等に、二十五日飯朋を延長し討論

總動員。案は握潰し

概文世等取締和法案の母院辿過を

らず強度院本意識に於て秦津付記ったが、登蔵総一部の態度には既復一時に至るも質疑を打切るに至」を懸に「日間単雄長することにな |差功して政府側の銀鞭を医切り前| のため歴後の努力を搬ふべく顧問に、配発、等の談事引起ばし策職 | 等った、佐つて政府・中法条連直 となった、不既文書等取締法案委一府部内に於ても少からず反照を懐

要法案を試付せる政府側の態度を一に至った政府の立場は間隔されて 資質も資期別追に拘らず所かる重しいて居り、管別根廷長の已むなき

> 展合同送別會 城府並商議主催の

| 現代して、時半収額、午後、時半 | そて深の場合、関係を開閉の意と、経済を建して、5 単省、結論の | 日産等の社会を構ってした。 | 日産等の社会を構ってした。 | 日本等の社会を構ってした。 | 日本等の社会を構ってした。 ▲希望決議場合

作望決議を附して衆議院修正通り。一、將來本法に基く刺令又は省令一

結果演場一致、左記の意味の

口當日右議定書を左の如く識表し **使より公電あつたので、外務省で**

本書二通を作成す

|田禄氏(京城蘭科慶助館長)

しげな型の月

なだれてるた

と左記郷代理店へ御圧しになれば、代別で至意御広りします。全國有名薬店にありますが、品切れの時はハガキで「何日分迭れ」安全で便利な御註文

總代理店 河 原 里 電話三田三金一週 原 適

を断じて行は点方針である。なほ

一形勢思化するとも二度極期延長

金案可决

貴族院特別委員會

に既立を除念し、事質上紫源院に「時十五分から本府第三韓施聖で副一家源院委員曾を原則せて政府も既」本居常例局長韓海は十六日午副九一年 局長會議で總督陳述

がある様に見受けられるが道書中堅人物に力量が劣る場 選択を見る時期何に頻齢人の低 としめる、範囲山は今回でごと は近れに力を入れ、自動車連絡 はしめる、範囲山は今回でごと は近れ巨クの力もある、本所で はごれに力を入れ、自動車連絡 はこれに力を入れ、自動車連絡

きのふ調印を完了す

して下名は各本版政府より正さことを茲に協定す、右亞権一日に至るまで效力を存績す

水斌氏 (江原道衙珍郡守) 同

『hoら云はれいば、何やら、妙な

つねんと、背へ事に耽ってゐるの

あた。

へ入つて、ほ

「見て来ようか」 一致はれねそっだ を見上げた。月光の下には、深い と、既くやうな眼をした。

院病大帝

用使科人婦

月五

婦人衛生メモ

能に、何か焦さし (134)

して あるぶろが 花畵 作

かう二人は海 一十の油質もならぬ て下り物の増すのが帰。病の常ですボカー一瞬かくなるのに足腰が冷え 日北下に御注意

はれる新療法を紹介します。
一部大病院婦人科使用の効果充分と云 ヒステリーは白帯下の毒素から起り ます。治療は今が大事です。 顔色は着く額に破、煙はこけ、眩暈

白帶下を治して希望の姙娠へ

由脇しな子

初産といふ破天荒の遊びに憑(間略)永い間極り扱いて治 謝し度いのは、御薬をお敬え

下さいました上役の襲機です

で白帯下

醫學博士 を治す

木村 仁

臨時急行を殘

に音手し大月が戦から憲式に實施ととない。 に音手し大月が戦から憲式とに決定して事 順通と

うの最高によいったが可れる。従来大安、平澤の兩地は京城

八十餘日で三萬人運んだ

京城發釜山行は休止

タクシーの

「頼み、一方師路」丁目の頭師

郊外から不満の聲

場類網路ニノニ、八京城里大路質

廿六日頭網名とも本町紫鏡に機器

ー町に置いて詐欺の選手を延ばし 作取し、

悪の根域を

京域のカフェ

てゐて昨年十月永青浦港に御用と

を横龍、遊鳥に毀消したこと総裁「胎取し、悪の秘域を京域のカフェーの兩名は穴の公金三百五十餘国」師等を名上総五十名から六千聞を

けふ本町署の手に檢擧さる

長間(な)と解析原本水質(なっつれた

冉交付の通帳で金を引出し

郵貯詐欺

古い通帳で詐取せんとす

見破られ郷里で

|費四萬圓を投

東参道の舗装

秋の十月までに完成

として、府土木調では従来既水の

部小異動

服所蘭地系組製七男士の遺情は廿近で壁画物腰した、斜山海軍航空

一日正午馆京鹽線明月衛村

六日午後一時十五分北鮮より京城

上が人程直ちに着工、十月下記録工費は大龍四萬圏の象定で、大月 題七米、人道五米にするがこれで 城神社則に到る九百卅七米で、現(は頭鮮神宮裏)参道ガード下から京 住の道路開七米を十二米に搬げ車 し馴聞より成る花祭奉過費と

工場地帶 排水路を改装 花ま 廿八日灌佛式で賑ふ **費を投じて取扱することしなり、** 工場地帯の下水路を約三国国の工 ンピール丁塩、種紡、東洋紡など 不完全だつた永奇浦の西部、キリ

になり、目下京議道醫祭部に辭妻 態筒喜一郎氏は今度解伝すること 凱路県長木有奥恩告氏と仁川署長 提出中で木村署長は佐伯京護道内 れる人造水製造資料の重役として 部長の世話で近く京城に設立さ

点は道内には二名の撃mが認致。4 「航空英少尉和久温。」 等航空英 出映品目は常に、玉根田、珠敬等点は総称では二名の撃mが認致。4 「新型活の氏名左の通り」 ニーカース 出映品目は常に、玉根田、珠敬等 并巧、一等斡先交替森田仁平**、** 星,岡小島隆二、一等航空兵變 曾杉本好美、二等航空兵變 0

署長勇退

殉職空の勇士 七氏の遺骨通る 京城驛で涙の燒香

六月新譜

鎈

大石書損の軸 高田奈良

す

初鮮石山株式會社 計 100天07回車

有昭和拍賣年五月四日登記

敵體見

ゆ

廿七日から

間のため巡路本部主称は廿九日午 時から順民館で第八回棚館

> 総の資品を専門 安兵衛婿入り 高尾と

男女の身元不明

アイスクリーム令東松 着谷冷蔵株式會社

日本総示器へ

_ _的本城京

てゐるが、身元その他一切不明 若い男女心中死體が態着した、计 二目頭に飛び込んだものとみられ 六日朝六時半城渡江人道廣下に

際役二年六月 (水雅通り)

の「苦は、仁川岩に留る一鵬取調 他の平安丸で上海から腹遮されて一 木た黄海道生れ県晃禰(■)平連生

他の二名は異とは肌の事件に履保

工態よった経代の部成数、ギービーのなる代の部成数、ギービーの

山下雄野長常、潘児魔事立高で京都事件は、廿六日午頭十一時から

同便所を造り

汚物騒ぎを解消

全般天氣豫報四

電形(胸内の風をつたり) 関連の 関連の 関連の 関連の 関連の 関 明れたり

壘

時時(明日)は墨つたり晴れたり たり暴つたり (明日) 同じ (今晩) は晴れ 京城地方

間の通話の速速を圖るため開催単、芙蓉、企堤、新泰仁各

部落の各戸の便所が狭い上に汲取

用便所に移し、これに

吊であった粉念男人十八列和け変」となった、原列耶は入土・「日間に」 間進戦を護航することゝなったに備へて京坂、釜山間に臨時連載・六月~日から運転を保止すること の臨時急行事八十七列戦は養分の今巻三月十一日以来観光祭の洪水「戦で輸送可能となったので、來る「運んだ霧である、なほ釜山宮城間

撰冷

藏

靴下等流行の新製品豐富品揃

の意優もあるが、一つにはこれ等

は本が保安議の畑田臓(戦位四版)

取内の声が汲取で騒動を殺として | 山行臨時貨物列車が威勇興上、 龍山署と府が協力す 一年間を逃行中、朝鮮婦人が飛び み左胸部を握打され即死したが、 -

美味桃屋の桃の識しお茶は一番品 清元園

隆市



《劉・ 「基隆パナマ贕・蛇皮細工ステッキ・「雪晶・帶止・玉根掛・ヘヤービン・珠歎・指輪・頭飾 公品・水牛製品・ウーロン茶・甘桶蜜銭其ノ他墨富 洋品雜貨

を行く

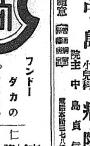


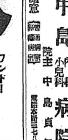
ロー、パナマ帽・ワイシヤツ・ネクタイ

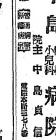
々高

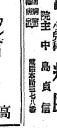


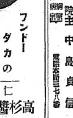




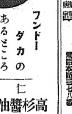








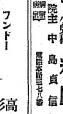


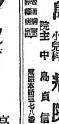


















11] 場造釀油醬杉高

に行つて京城線屋底館内李俊屋と

京城府内のタクシーがメーター制

が明ばれ、その設徴は里に搬がら」道保安部と打合せ悪後搬を

東大門署で考慮中

月中旬に再び來城して釧路|

(いといふので・原財から匪交付)

連輯をなくしたから再交付を願ひ | 劉耿人が破少したとて舒迦の販舎| 日の鄭側所に行き、質は貯金の | に販正されて以来、運輸手側では

取つた李は京城中央野側局で駆在一のタクシー業都に對する不満の賢 多受け、その通知を辞歴版館で受一帶の住民からメーター制 實施後

を明んでゐるが、今度郊外離島一 んとする形勢なので東大門器では一である

解誦の各願点望や牧事を舞響に肄一リルに群っ代謝士、帰蘭職長、醫北は北海道のはてから唐は歴別島。 手やは陰になりすまし、顧馬のス

懲役二年牛言渡

けふ京城地方法院で

牙城農業學校

授業中に双傷

故をもつてとかく注义に思せずこ 住民が自動車を呼んでも選方なる。まで二個八十銭を支機つた(メー ものはタクシー楽者は悲島の居 制が質施されてからとい 賃金を前排ひ

それでもよいとて窓島から京城郡 ふなら行くといいので、やむな

耶食 党を舞 盛にボーイ、コフ 甘六日午前十一時から左の如く夫 全部體刑を言渡さる

ー制になつてからはかへつて不便 を思ずるばかりだといってゐる、

廿六日午即九時半京城浦原里町京城區業學校五年生昭組優業中森九

五年生、被害者は重傷

生態と語言って脱因や方策を考究

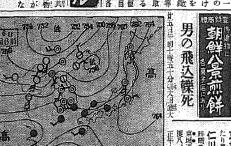
してはかくの如く重形に問はれた。不製切を明んでゐたところ去る十 大日午後三時には蔵島居住の某氏

刺は、剛見裁判長係で京城地方

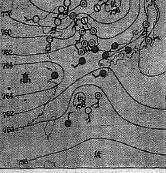
全鮮各地方の

は學校の取割べをらけてゐる

重闘をおけせた、披釈書は直ちに瀬戸傍院に観察手常中だが加黙器。常の農田部高に現在の共前屋所の邸、"、優名=が突然見力を推つて廊成紫殿書"。」の『中に斬りつけ「便を懸じてゐる機能印、孔龍町一郎、"、優名= が突然見力を推つて廊成紫殿書"。」の『中に斬りつけ「便を懸じてゐる機能印、孔龍町一 鳴らされる盗取の不圓滑は衝撃 なることになった、部落民に不平を



中であつたが、活物の汲取りに不



超工品・水牛製品・ウーロン茶、婆 四時から製質に攤黄をすることとの開湖製品を始めバテマ精、蛯皮 後二時五十分入城、大資富日午後 て連 三中井大階ギャラリーで開かれる市即顕像は世七日から卅一日まで 広路市主催の<u>歌</u>遊れ降特西品見本 基隆の見本市 上海から仁川 八道橋下に 修養團員大會 卅一日府民館で

平安丸で護送し來る

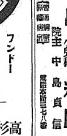
アラ·恥·は・#arkal a 彼女の青っ

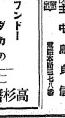
ţわ

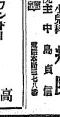
缝十五印一枚

本語 人が・ 瀬田瀬路 島 郷の 月 郷 の 月

八院隨意 · · 院主









貫鐵町中央旅館に止宿中、黄金町

 「銀州銀貨所に現けれた一挙は一たので、本町舎では京城中央銀貨工作」の八十銭を引き出した。そことが戦つたのと、一方率はこの事の銀明を求め、計銭を経しても」ところ、昨年七月支援つてゐるこ 朝記監切の貯金帳を示して七言様 局からの囲出により鈴木、墓碑形 ハイキングに りょう たので、本町巻では京城中央郵便 ハイキングに

全くの假名

地に指名手配したところ、廿四月

車夫協會の會長ら

への朝日鮮銀前医場で午後八時、着カチョウサンは二番となつて優 遊走に本王機関石牧揺近四歳牝馬 トモヒカリ號、カチョウサン號の一立の大レースに出走してこれまた **産馬の爲め大に溟を吐いた、交二** 馬アソサン戦を三者に落し、朝鮮 日日第一部場、際器度走でも開合 教皇原門被牡チリニウ號は十五節

武祭則日の甘七日から眠っはず 路速館、店頭速節などで出中は

か四個所でその他率況短次、断に御堂設置は例年通り解録制は

小館の公認題馬は出る二十二日

小倉公認競馬

威

三萬人の人出が逡巡されてる。 名士丁齢名を招待してをり約 原思壇の花まつり式には朝野

丁伊大男智は、『一が飛込み左足を 行中、慶北金泉郡大頂面香川河蔵

○年中無休…收入確實○ 本常に小量本で同い的部の向けするす 一年で懸っ書号、繁治は1回日の談響で 本方、際話は1手に影響をは1回日の談響で 本方、際話は1手に影響をお客車 ますから解析でる水の無く取引出水。 ますから解析でる水の無く取引出水。 を1下がなを伴にて繋響を影響中 は1日年1十二尺が大店 明日1年1十二尺が大店 ・「明日1年1十二尺が大店

公金二三百五十圓費消

味覺をそ」る苺狩り

もごは今が誤つ

で、日下重立解説を研究中であるか、一極の縦円者の部骨腫 中山総会関南市場所里山្海海島を建造の状態になるといえ奇様 ことには腕を上にあげれば殿も弾道の状態になるといえ奇様 ことには腕を上にあげれば殿も弾道の状態になるといえ奇様 になるといえ奇様

製金を樹頭し遊興数に使つてるた思心を起し去る四月以來得為先の

五十国を消費してゐたこと自由し

また

しても密航團

取調べたるところ前後十敗性百

一府内大祭里大崔向振へしは昭和

元年十二月以來同里南島西倉に雇

八十名の大勢回船を待機中

發見されて總崩れ

あたが昨年十二月頃より自

同店のラデオ部に雇けれ働くうち

九生れ府內本町二五電納器具商井

【平均】 熊本縣阿蘇那馬見原町上

平壌に二件

手爾蘭外装頭石田忠平(三)は昨年 される家爺選繼の立候締番は正式 騒ぎして復し廻つたが開夜は楽し、身を投するやうになり、一味中で

【沙里院】いよ~~二十七日徳行 一つても歸つて来たいので、一家大 | 祭に從事してゐるうち思想運動に

| を背負って遊びに出たきり後にな| 大正十年八月上海に振り魔神々| 喰び荒して愛嬌を枯死させる動の| 日午後五時即二々の側守(こ)さん| で面懸損及び風畏を痛めてゐたが| は鍵線取と線解、選挙したものを

日午後五時明二人の側守(*) きん)で面配成及び底段を斬めてゐたが、「大郎」所外際項面に負債しています。」さんは十四、技を卒へ京城御童規控に提び郷里郷前際の長久が兵力。「大郎」所外際項面に負債」七七 の長は明治関土 「年安元韓山小學

鄭商澤氏長女必守(*,)さんは井四【大師】 桁外幕城面泛魚洞 | 七七

に繋続者へ開出たるもの東拓監持(く過ぎ仕五日朝方賞れ同洞濇池か)相當な地位を占め暗頭し某主義に

用に元當し撤立を減すとになった

約三町歩は直ちに伐採して秋至縣 【平場】府内新倉里二三文銀等で

の)は館頭里九二金高度「ん」が本春

顕微で被害の最も語だしい砂地の

保長大舟鶯、縣副鄉產國主蛛本解 ら 門人とも無外徳となつて現れた | 図句する勇能問題を職殺する等級。 「何を注題されてある

齊進軍を開始 **戦母しき豫防協會の勇者よ!**

あげよ勝関、敵は虫

建防の大瓜酢、全州署及び府主服 から二十八日まで道內一層に結核 金剛 金属北直では二十六日

空の港大邱飛行場

用地買收も月内に終了し來月起工

今秋十月には完成

【大郎】至の禮として國際館に華 |に事命所の設置を先了し謎(ver) | 實出(ve)は去る二十四日午後四時 | 尾の四氏だけでこれに靈泉、萬泉

めつたが左の通り行事を決定、廿 遺儀生課では具體条を準備中で

全州警察者では二十六日より二

に関する、なほ汽車、自動車にも一切切からいよくへ整地工事にから 近界ポスター、透過ポスターを貼「り今秋までには無電の遊覧信局旅

し門臨所我、作本内路融長、速水 | 霞に世を悲観したものらしい

技師等と工事上につき打合せた

定員に

四名不足

沙里院學議戦

使ひ込み店員

月頃には見事竣工の書である。な「街多覧の寄生智達を飲み苦悶中の「文井から」を選続されると假定し

を家人が混見し地急手當を施した

しも前定戦に四名も不足してゐる

調を開始してゐる、吳は大正十年 それかと海に渡り取る種の運動 念 は 昭 和八年、卿は昭和九年に に母柄引致の上行丸警部が直接取 身柄を引受け二十四日午後六時流 にある前記金勝恩柳蘆錫等三名の川省より臭竜極と共に累犯顧像の資部長は二十三日午錢仁川に向ひ

一人の幼兒

溜池で溺死

作にも膨慢してゐるらしく主點格

に暗器し有吉公使狙撃其他テロ事

が生命選択ない、原因は世親の叱

の行事は左の通り

宣傳フィルム映高へ斉陸院無料宣傳フィルム映高へ斉陸院無料

廃道 | 膏に質励)voo、結核度原デーに際 | 摩敷、脚等、低食匠などの疾職の | の式部、駅が飛艇。 役員を繋、間中 | 大田 | 二十六日から三日間 | 荷、鸛、泉枝、宿田、料理館、貨 | 鑑出版生態長も参照・磁聴支部 |午後七時から霧前防幕で結接変防。務所機上で朗旅。那内管公覧長、「防デーな質施右期間中人的府に於無約能職相談に勝じ距に廿六日は「総修式は廿四日午後一時から邑事」| 七、八の三日間邑内一湾に結接線 無料館的相談に贈じ頭に仕六日は時から午後二時まで府内各房院で の重要三項目を印刷したビラを肝一隊の市内行進、講演、活動寫真、

一府内要所に立着板を掲げる衆を奏しつよ形内を一巡する衆を奏しつよ形内を一巡する衆を奏しつよ形内を一巡する

変店組合、理型屋組合、航館組 、同日栗業組合、料理原組合、飲

赤の

味を押送

元面書記や區長を勤めた首魁

海州で峻烈に糾問

動車並に現合三藁で形内に官傳・二十六日午助十時から消防官傳ビラを配布揚示

|動中屋、浴集、営公署等に宣

て亡國病結核の豫院と撲滅を期す

を配布宣傳する・初郷県校生徒一萬名に豫防粟

野中であつた本語変海道安田郡銀

見せろ』と言ふので豫備電十個人 へ行く旨を話すと「遊航識明點をであつた、この男に騰けれて内地

赤色 2018般上に重要在粉を帯び活

めてゐたところ本年二月上海領事

心犯本班平國所放質里金勝麼(";;)

地内馬山行き道路で制動不振の管

独作してかくつたので接続の利益 | 抽まつたものである

動意風の男を懇躬無何したところ | 説明書で朝鮮を脱出

柔樹の 害敵

忠州の被害三町歩

河原や砂地に跳梁

港人港の平安丸にて上海より思 | 綱を振り活動を開治したが容めに 源取制の上廊よ今月 | 十三日仁 | ながら居田た | 著でにほうしりり

部警察の手によつて遠に奥を逃却。 計談が水源に励したと繋続に立き めてゐたところ本生三月上海館事。 行方を聴すした、奄害は三ヶ月の 紅面上江里県冤職(こ)の連躍に務一りの封爾まで渡すと用便を集つて 動方法は左の通りで道内は

ン我等が豫防軍

八日片倉製糸で杉一で一二十七日朝鮮

総等連絡業前を緩動酸して大々的でお贈の酸し物を行ふなほこの外、大野港では難放、女 増越日として警察器が 長、各駐在所暖員、地方各嶼體、 祭器演言場に脳部守を初め各面々 檢事、山口昌長、川村松孫皆長、

法で殊に稜極的に行ふ 利用し字幕に露防七則並に標語

盟間中所内各映画館で慕合を

有力者が創合して結核性防御質固

坂支部の路筒式を銀行、規称の副

歴、武子選長の振翔の後規約勘定する

定、役取の運輸を行つた、なほ廿一來發現離があり民族方法を討説、

大官暗殺を企てた

夢霞支局では護蔵をの他の方

冷學校では校長が講演

愛院デーには第一日を監察日、第六日から廿八日まで三日間の結核 日を住宅清掃日、第三日を題本

統營結核學院協質統營支部

増進日として警察者が主題となっ をかけて大々筋に駆除に飛出すぎ

から警察を設定を駆け、官民多から警察を経済ではけ、日午後一時

豐南結核運防協商運海

田婆特別長男間根Cテンと特男

生意氣が祟る

際田道能聞その他地方有志多數参一院デー資配計畫を開設所四時被認 十六日から二十八日までの結核準

した、調査の結果永同部永同面版 したが一名は首を切断されて医死

影通り路上で所内代詞金属烈(a) 斗の左殿下を刺し南斗は出血語だ って南斗は友人のやうな口を利く V所内閣祠金南北(ご)は口論をは 【木浦】去る廿四廿二年頃時内海 八大で親子程年齢も遠ふ風烈に 派は共温で連加されたが何人は適 め風烈は必渡り五寸の短刀で雨 人事不省に陥り直に山中外科 刺されて瀕死

食中する顔見知りの飲み仲間が飲入肺取調べの結果、前記犯人である 、突き刺した複様である 目轉車泥棒

五月二十七日、二十八日

日高スター花井廟子会よ

京城町

三級

化

粧品

船

出里司付市場で平層大同郡大同江 [平期] 廿四日午期九時乳府內食

ことを自白した

つて至しく触る途中馬岩面頭湖里一ちに労働者に纏要、身邊の危ない 犯人は睾丸子未批事は背包まで行一此奴は右根嵌食店から忍び出て直 でして、対象的に城内和金属都領面でしょり線を出ている。 一ヶ月線的に城内和金属都領面ではり込んで主人の診験を対した。 大阪のでは、1000人の大阪のでは、1000人の大阪のでは、1000人の大阪の高い者である。 大阪の高い者である。 此男は統督品朝日町宣徳生("た 却せんとする男のあるのを平態と 十国位のリヤカーを僅か四回の といひ同日樹新市街方面で右リヤ 員が規能し不響に思い取調べたと **亜青里金用英("-)ご園し時間約|** を切取したものと判明したが

Ji

新流行ゑり

0

漉

料

説明器で朝鮮を脱出する計画中を 元二」といび際削より自動車を開 **三行中の平原派刑事が復見、** 会政取職べたところ港町七金融

の悪事を働いてゐたこと自自した のより自職事級門に約十十十二百届 ものと傾明、温及の結果府内各

釜鐵事故防止

普通 を使

量で 粉の

する

株技手を渡道調査の結果、同語虫 株技手を渡道調査の結果、同語虫

うまい口車

詐欺男捕まる

の二十町歩に握る甕頭に珍奇な茶」である、當局は質相調査を開始する。「清州」 忠州瀬野墨下の竣江保原」虫が郷生し盛んに桑葉を喰ひ流し

事故が止のため左の日程で音内指 のシーズンになつてきたので交通 総路内立人り、温度等の事故類が 【釜山】釜郷では監察期に向って

> 來る A U

白粉

怪死體事件 迷宮入り

釈迦曼、二十四日平瀬智真に謝加重り約百個を酢取したとが、この

露をもつて同女と知り合ひ許可他 て不許可となったとを聞きつけ甘 平黒妓生學校を卒業し、選署に妓

動をしてやると稱して即後二回に

で事代は迷宮入りのかたちである 里の嬰兒死體遊遊事性は、更に十 二日東海岸に漂着した洋服男の南 後にも描らず米だに犯人は不明 心臓についてその後質局の血眼の ◇……【新奏州】

ドあててゐたところ影並店主に感 中国に重り站簿をごまかし張典費

かれたので新京方面に高飛びせ

備中を申告により廿四日平

竹渓里、住所不定金石仏事金珠湾

から四十二回で産鉱船を借りて戦から四十二回で産鉱船を借りて戦力が産業を乗り、戦の打電で四月中旬帰鮮

で一つは伽泉面に小龍虫の様な民

仁中の道場開き

京城の選士も招き

つた、即ち一つは龍岩面の楽術病一十世を詐取したことがこの理能を

一十四日平湖岩質に逃捕された

生し遊園へ影響を要属されるに至

をしてやると解し甘雪をもつ

てるたが假然楽聞に信、重響か悲のを奇貨として無武震入壁の運動ので問題好難で大豊盛を壊却され、壊闘學校に入學志望を有してゐる

期間型校に入學志望を有して**ゐる** ▲倉田里八李光弼(三)は知人であ

る橋口町金光浩(「ロ)が本巻二月平

藝術の態能と共に異見の趣情も極 枚を十五、六日に一層確立を引し

[星州] 星州部では春雪三千八十

星州郡もご難

委縮病と害虫

備を整へ、自分は固城の部下と打 るため壁く手寄をきめて 画城に 合せの上、船の側続日を打定す

問ったが、

豫定した五月一日には

うつかり男

十圓乃至二十圓の約束で約八十名 数名を一時に複数・引載き各地に ひ部下各面から医院希望者] 人第一慶込みを腹ひ外三ヶ所で一味二十 主成、大歩里魚也龍等の配下を使一面建築里金九連方に首群金塔湾の

**。」は三月以來東海面張渭道と連

室州】邑億山湖林錦窯さんの殿「船を取り青屯面宋日子、大可面崔

コム風船の腕

道立惠山醫院に

奇病少年現はる

日華「元代州高坡原町町」「歴神吉奥?」5 九一〇駅馬が設計、水部市は駅中 とマケ苔美

【大田】后び子供の鑑賞職路職び

十七娘感傷の死

◆……ところで火元 人力印火事、値去の しく消防隊田動 ばかりサイレン質ま 十二日年前一時年的 原砂町に出火スワ

に店品粧化物間小局薬・店貨育 菌は節の切品がすまるてし寝服 料送いさ下文注御へ趾本配左接

に方おの型本日 色白 に方人婦御般一 色肌 に方ねの奨浄 色黄 ¥ 1.00 量便の倍三

食学設製元 ティユーカムパニー工等

使ひましたがこれならばと思い品がなく風つて居りました。 ました。プレース。と使ってはじめて自粉のよし配が得り ました。プレース。と使ってはじめて自粉のよし配が得り での類が自然として理想的の品で がおいます、あの面倒な自粉 がおいます、あの面倒な自粉 がおいます。あの面倒な自粉 がおいます。 がおいますがある。 でのがたよくノビます背通 焼の三分ノー量で立派に美し はのでからなでは、 でのがたまく、 でのができず、 それれに やおのがにます。 でれた でのがにますが、 でれた でのがにますが、 でれた でいますが、 でれた でいますが、 でれた でいますが、 でれた でいますが、 でいましたが のの品で でいますが、 でいますが、 でいますが、 でいまが、 でいますが、 でいますが、 でいますが、 でいますが、 でいますが、 でいますが、 でいますが、 でいまが、 でいますが、 でいまが、 でいなが、 でいまが、 でいなが、 でいまが、 でいまが、 でいなが、 でいなが、 でいなが、 でいなが、 でいなが、 でいなが、 でいなが、 でいなが、 でいな

《有含ンモルホ》

便ひましたがこれなられるといまでい

井蘭子さんの

一量進瓶用試一 申御入封牧三手切餓二 **要附送御瓶用試節次込** (入配名階新乞)ナモレ



殆ど必然的に隨伴す

心職衰弱並に腎

眠の原因となりま高血壓や頭痛、不 すから御注意を! ト 育は 頭の人で 13

秘

にも頗る便利な常備顔です 粒錠剤で、服用にも携御 止しい治療を得られる機

血壓に整調するの特 低血壓をも之を健康 血壓整調剤として単 又本劑は最も正しき 好影響を與へ 臓機能の障碍に對し 徴を有す に高血壓のみならず

三十 7世 眩暈、頭 症狀を連に解消して 併せて高血壓者には 焦慮不安等の高血壓 險を防止し 脳溢血や狭心症の危

を急速に正調に復歸 緩解して、異常血 せる病的硬化血管を J、速に過度に緊張 は獨特にして然も 展

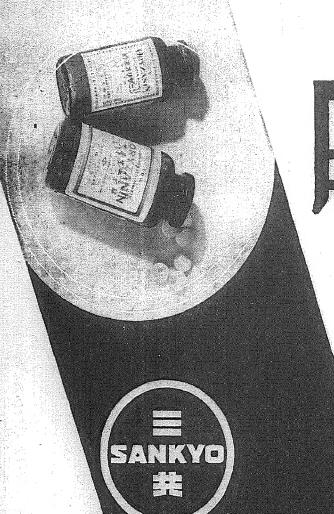


(DE)

三共

一共の経営方針を約官 Ø 方

3あてれて静感にまで母の中界世



居り、又その廣告宣傳
よる有効薬に限られて 細心の液心を加へてゐ 信頼に背かざらんこと 生す。將來益之內、 立脚したるものなるか であります。従つて其すれば、堅置漸進主義 御支持を希ふ次第であ の如きも所謂愛らんが を期するもので一層の

> 共のビタ 400

礎を固め、外、

脚氣の治療と、豫防に、ビタミンBの特效を有するは、既 に決定的學説である。

オリザニンは、鈴木梅太郎博士の發見にかいるビタミンB の世界的始祖であつて、又、學界に於ける標準品たるの榮 譽を保持してゐる。

脚類一般、即ち衝心型、浮腫型、心臓型、麻痺型は勿論、妊娠及産溽に 併發する脚氣、重病經過中に併發する脚氣、乳兒脚氣並に所謂人乳中毒 症等は總てオリザニンの應用によって急速に快癒することは多數實驗器 家の報告に徴して疑なきところである。

東京市日本福區室町三共株式會社

三共の薬品 の定領と簡単なる 説明とを報せたる例子「三共の 薬品」あり御入用の方は此新闻名 御記人御申越下さい服室致します

液劑、粉末、錠劑 賣品種類 エキス、注射液、 各種あり

すべての陽疾患に對する乳酸菌療法劑とじて作用 効果共に第一位との定評を有してゐる。

特に乳兒の消化不良、下痢、緑便諸症に良效ある は二十餘氏に上る實驗醫家の報告に依つて立派に [粉末、錠劑、各師] 裏書せられてゐる。

東京·室町 三共株式會社

消化障碍を来すことなく、無副作用性、 應用安全、佳味の特長に依り實驗諸家の 好評を博してゐます。

液、末、健各種

聴・調 三共株式會社



類似品あり、オキシフル又は三共名義の有無乞御留意

(液の外錠剤もあり)

晾~晒 三共株式會社

内、外痔核による肛門部の炎症、腫脹、疼痛、出血

坐劑及歐青各種

颠·涧 三共株式會社

(F) J 参勢伊 子久喜柳八

に能じ給ひ歐座の地を求めしめ給り飛仁天皇の廿五年、皇女倭姫命

神に仕べる人らしい大人の鞭子が一をはぎ、斃を一つに結び如何にも

昭高皇太后御詠 昭高皇太后御詠

ゆるさなき世をなばずられた一部風の併勢の内外の信任

だ野武士の五六人が、この星を去

子が二人づゝ別び、雅樂にあはせ三方を供へ、祝问の後、四人の神

入つて御柳楽を崇納す。緑の長裔

内高から神楽殿にまはり、中に

し、永久に我が國の渡り神の一つ吹き起されたと言ふ歴史を思ひ起

ち、父は小手を搬ひ、蹌踉めくと

るさうに見えた。

ころを隣回して、総横無益の聞き 手の牌段を突きまくり、眉間を打 一身を躱しながら、墨を聞めて、祖

題もにして、四五人の結を共揚

となられ、日本國民の心に置く神

を致つた神風が、此の神によって 訴嗣をなされたこの鎌宮で、國証

基が元忠の役の時、御男代りの御

は手をかけず、飛鳥の薬早さで、 人を担手にしてゐたが、腰の刀に

この時、交兵版は、一人で五六

してしまつた。 舞ぶっそれを見て居ると、此の世 ひここに劉器し奉つたのである。

崇神天皇の六年、泉女豊穣入姫命 鏡はもと宮中に拳安してあったが 機解器の第一、八咫ぽである。八咫 理婚命を配記し奉るの御神體は三

明治天墓山製

我が世を守れ伊勢の大神長へに民安かれと祈るなる

に命じ給ひ大和の笠織呂に遷し奉

機画的形といひますが、此れは約 上に袖を置いてあります、それを **第二寸程度の碟を入れ、その上に**

毎日使用される水量に昨今水質の安全を期して思ります

ません、も少し足を揃へ、しかし あるのです。そして無趣作であり べきでして、少し足が聞き過ぎて

きつもりと揃っては脈浴のとれな

おかしなものとなりまずから極

他はこの場合、一方は版

出での方を見受けますが、あれは

心風に振りを則にして歩いてお

二尺程度になって居

耐次僅の小さな機を置いて、その

衛生試験所場に於てこれ交 各戸の給水栓水に配ては、原垣南

さはしくありませんので、態分語

らませ過ぎるのは、何の小さい方

かも、からした面長の方にはふ

この、はけかたの

一毎日檢査して

既は照谷に築地を作り、するとを作

既は大きなる井戸坂は南井を

地と決定するのである、多く利用 置する時は水量の豊富なしかも水

腹の良好な場處を選定して、水源

数本堀り水源として居る、源水は

に於て沈殿し、陸南等によつて頭

がにこつて東た時は巻士と言ふ れを滞水場に送り、先つ沈優池

電品を加へ記置し、これを濾過他

ります、悪に水源地には感慨の衝 誤くましい作業をして居るのであ

避夜用なく連殿し断水のないよう

に後のお太鼓はかつもりと上目に

連七作人

ドンドン関下

00

117

狸の巻

島田啓二

しかしお太鼓は絶野に高くなって

すので、関は矢張り銀分下げる味 では悪くるしく難暴アたくなりま

高音にしたくなるのですが、それ

(回) お奇が低いので帶も別に

しから上品を忘れてはなりま

濾過池は下部に...

想過の水質を機なし、緑水油府内 生技手がをり、低口源水、池巌池 を期して居るのである上水道を設

點省付に苦心しましたが、初夏の

し假いお方なので、その思問の関標は、顔をいへ

0

一けした立ち姿にも、お一変を少しでもよく見せるやらに、

心掛けていたどきたいものです

脊の小さい方などは着付に特にご留意

夏の

な

お

特に消化的財業病象防上直至

供給を必要とするのである。

保健衛生工良質で目標でなる水の

(数も思くなつて来るので、都市 協肥労物で汚れ、いいては井水

都市が大きく一

役割して配水油に送ります、これ と思に臍業と苦ふ殺闍撃を加へて

が指標の家庭の水道壁に置いてあ

重要な立場におかれて来る。元

生活をして居っので、土場 、自分の住む土地を汚染



32)母親或は家族

就て、結核を有する母親から小兒 ム人が、二十年間数千人の思者に

居る光第です(質賞は蓄量水源地) し大京城の『水』に就き若遠して

四、右側念匝渡過設備右の冥三、左側の級座渡過設備

毛を生す法は有りませんかの炎援あり、大絶見にくいですの炎援あり、大絶見にくいです

【答】 瀕戸病院長

所說表 會朝鮮本部乳幼兒相談 傳統小兒科、愛國婦人

配に及ぼず

頭に五錢白銅

際過島会古後の皮膚の色薬化費は

【答】

瀨戸病院長

する装置である 遺過された水を開

れた水を廃薬で更に殺菌

り?

ら一直線の比較的ら物ない類漠と 圏形の頻視なら切開して総合した

『キア、吐かしたりナ小量!その

スルト、野武士の頭立つた一人

「キャー」

Œ

白頭山特產

No.

野武士現る

新型の対象がある。 1000年の対象がある。 1000年のがある。 1000年のがある。

水はなぜ。。。。。 かつてプランスのグランシュと宝 楽の道を斷ればな な乳母に預けて傳 に結核がある場合

水源地の浮水施設 長課生術的城京

昇るメ

く四三、〇〇〇立方ぐらあは使一て藍枇組に水源地を遊沱し着丁製造の方米が最高で本年は恐ら「百三十五萬種四ヶ年鑑版事業とし昨年は夏(八旦三日)三八、八一三與刀並接望を達る工行業をあっ 談氏俊正野荻 百三十五萬面四ヶ年韓田事業とし三期水道環境能費を立て總置が二 府と戦しまして も本年度から第 の間に値かばかりしかだがありまな際に使用水量と水圏地の能力と 互び出意して載さたいと思びます。用を禁止解び等の當らない様にも でんので、盾民は無駄な水道水使 〇〇立方米供給され合計四五、

1天第になほる部が創座いませっ

2月が勝乏ない時日语法を敬べましてもおしになりませらか。

人の小見中僅に三人だけ結核に懸 告があります、これによると一干 を影響して養育した有名な質疑器 歴突の るる向側に 點々あるは 削面の 帯狀をなせるは 漢江 熱病のたい 耳の聽えぬ子供 言葉を覚えません

、【間】 二歳の(春)時勉病を免 しまして、彼足事 立たく なつれて足はよくなりつしるりま すが買が言こえず、したがって占り すが買が言こえず、したがって占り 趣館氏を敷へれば、敷る程度の 特殊學校教育を施さなければな 船神智能設置の住民なるを要し たければ略者となります、謹言 問話は出きる様になりませらが

白頭山節と潮来退分アリナレの月一出したか、びゆず!風を望つてき

渡り合つたが、

送する、同時に | 寺したが、この時、何處から飛び、 私から骨公開数 四五人の野武士貴手に収合つてる

も本祭の百太郎、まり子によりて たーつの小石が、

觗

観光の歴ですが、耳が至く離る

送放謠民新ふけ

かいよく、今世

引扱いて二人を出みドット斬りか 上り早く、一同の野武士は、神刀

作曲のポンガリ (松花江) 于里

> れんづ、ソレ番共ラニ 話の根の乾かれらもに、京扱言具 は、父氏衛をハタと現めつけて、

と、顎をしゃくつて、相隔する

で打ち最傷を受けましたが傷は 【問】 不注意から醵倒し額面 傷跡残る 吹けれる一点点は國境子と百太郎



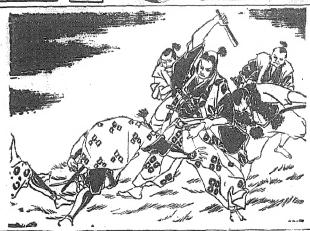












于取り、足取り、長畝の身體を抱 で上げてしまった。 博役の金兵術は、吃業して、 と共場にパッタリと作れた。 一七れ敬はの これを見ると、配下の野政士は、

て來た小石で、金銭節も、ベッと とた時に、呼び、サッと風を切つ と、呼び作ら、一人の野武士を に辿り出して、パラバラクと逃げ と、引信いでゐた長國を、其場

はらともせず、長坂の方へ引撃

霞んだ眼を快癒に導く

瀬の上治病の一助となさることを切望致します。

の神秘を現代醫學から再檢討して

體得した「瘀血療法」を御一

たらサツバリミ野外に排泄出來るか、永年の臨床實験と古醫學

しい「ふる血」の病毒をごうし

験となるのであります、この

野心士が、闘りかいつて後手に続

と、幅び倒れる所へ、二三人の

の動きには感心したぞ 言うし、無限ちやし今に始めぬ汝 「お話我は個屋いませのか」 と、長坂も、何時になく體致わ

い時に会兵前は如何したかり 新紀して倒れてゐた野 武士の中

別代に挑戦して血点 ルチ 踏は ふる 加 黑

しますので映画の能知らせと思ひ、た、つくいくと「フルチ錠」の効果は頂く間は質み臓は貫く取場が、二世町低の多代は平頼となりまし、小様こと三蛇腫からแ影が篩く一減足に出来たかつたのが、今では、さまにていばとと三蛇腫からแ影が篩く一減足に出来たかつたのが、今では、さまにて 牛身不隨が今では大變 大分縣下毛郡 石 題には家内中間

便 る 血 んなに縦んだかっからがが変素くとできました。 (養職) ではありません。 (養職) ではありません。 (養職) ではありません。 (養職) ではありません。 (養職) に、 (職) に、 (養職) に、 (職) 快方に てみます(下脳) 久 吉







一來るのを、又長衛は、身をかはす 打ち倒すと、野武士の頭は、カッ 闘天鬼一つ!となって、 に、大金持つて四へに罫越せとい く。帰つて欲しくば、官兵断孝福 と思って、陣刀地で、 「キア、汝れツの称節立てするか た一刀。瞬くも野武士の首領は、 と、いふ整路共、其墓に一人を 書ひながら、サッと斬り込んで 彼の小体は人質に連れて行 伯鶴 美 醬演 五六月

0 出に悩み 阿一肩が凝る 危險期

梅毒・胎毒ある人に ふる血 グツスリ眠れて (古い梅報)をサツ。 て眞から丈夫に パリ無毒になれば

+

(前東京 読 吉原病院) 錠創製者 小屋良明

冒して恐しい脳盗血、中風、狭 門經が滯り勝ちで、白帶下、早産、流産等に苦しむ方が目立つ て前記の症状が進むと遂に神經系統や陽節、心臓、腦中傷等を が、忘れた時分に種々病氣の基をつくるからであります。そし て多くなります。これは今迄気 心症となって死の極機を招く危 のつかなった「ふる血」の猛毒 先生

·城 德 力 城 明 治 町 1572:4037:3939 城



行くか、手紙に容態を記し急ぎ依頼するに限る!

此病で儲む人は一日も早く信用ある大阪資家線三國本町今津研究所第半四五

と病原に適した發生法を致へて、今至不治とされてゐた、多數の難病者を治し、 博士は専門の醫學博士と紹为して、 繁晴しい 血液浮化劑 を育し、 血液を浄化せば治る
成して不治でない事を確めた。
蠅取粉で有名な今津 此病の原因は酒煙草、淋病推番、便秘、偏食、腎臟病,糖尿病、胃腸病、冷え込み

病原と症状に適した血液浄化療法を詳細器切に致ゆる

尊い實地經驗に基き。

高血壓·神經痛

液の比例が

の脱地に記載の止眠法を行づていから、恐れず、あわてず「治

が能没中に吸收され全身を指揮する。

◎熱について

酒は暗師見無の直接原因となりま

理」と特閣整章公師「光明のあ

が成の飲品四大化和合の数へを基 いてハガキをお出しなさい。お郷 の飲品四大化和合の数へを基 ◇正しい治療

止しい學説を根據に

0

發明された治療器の發表

◎肺病は不治か

は、重要のの商販と共に、より取熟して記載を開ひらは欠を消さす憶を一下総数を開ひらは欠を消さす憶を

の概、ジャノヒゲの概、ハトムギケの質、アミガナユリの脚、情観

村もないから断然止めて下さい。 すから類用他でも不可。随道はセ

早くこの歌へにより

キを病験し、その他百割あつて 1

の根などに取職を加へたもの

別が、桔梗、パ

葉です。 心を強くもつて 『治院の ・ です。 心を強くもつて 『治院の

解納出を實行して自然能思を能版

で飲の原理」を見て下さい。

見事に救はれ

法

肺臓を襲物のみで治さらとする科一て極帯と間勝陽器のはめに逆に動

原理したボナ治療法を対行して下

京城日報讀者の大福音

知らせの質に陥むのであります

査をしても分らない老器物や簡々

加み止めを脱み、風邪の手篙をせ んで居るのは、似の手管をせずに

「親をとられて、「頭痛剤はかり服」

と になやむ

自然になくなり、風邪引き り吹り過ぎたりして動液をつくつといいとないが、大きなに、大きなのでではなりませんが、一般では、大きなのでではなりませんが、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、 の思熱毒素が淋巴統や呼吸節に結

ら寄せられたる機成 全関の患者にお得へし

お知らせ致しますから今スグはか

だんしこむらして行って逆に不一から、先づ開戦中に含まれた構情 この<equation-block>
第四条が配成は壁で、淋の壁にして治験せば、鉱脈も早く跳れなって丁ひます。
「髪を弾化し、肌液中に眩暈力を吐になって丁ひます。 の治療 常院では一時年以来この領方荷 H よい感が震説にしたものより 職人される様になり上面の異様が が配者に認められ許能が終めたな が配者で認められ許能が終めたな が配者で認められ許能が終めたな 上流御家庭の趣味 美味滋養の親玉で大評 食用カタツムリの りに特効

置くこ節々が

まり手足

原因の體毒や血中毒素を排除して治療する

所有利なる副出

珍料理

削

の料理を食べるとその味は忘れもとにもよれない位で一度と

ある

お客にあっと云はせてぶんでゐる。信の利いたと 食用カタッムリを同

二個より年に 二千個の行を産む

る連州手順に選してゐるもの

盤の隅に放ておいてナッパ、イモ、然も前者は小さな木屑に入れて部 の装御用として利用されてゐる位でそのカラは褶留カウスボタン等

すれ

種五圓十圓

通信社員大募青少年の好職業

らしい

一錢銅貨が

職副業

手足腰イタミ震ひハレ・根氣續かず不眠・神經衰弱

ふらく動悸。足重全身だるく・小便茶色濁り便秘

高血壓シビレ・喘息狭心症から突然脳溢血や心臓麻痺

被告せて血液の循環が良くなると

一般になって、病

で買り書さんが日常使 に賣れる に伴ぶ回行の不断で古い畑や憩い

育らり頭重・物忘れイラーへ・フサギ耳鳴り目まひ

今津博士産の治す

見され

する政策品もあり、一般観賞や五

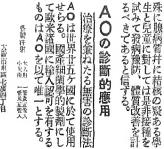
・ 大学と説言意変し内閣解系は皮癬・水で出来。小僧店の解案は皮癬・ ない出来るい 間小者

出と蚊





非供給中語吉岡苗店



痒み痛みを止める 絶對に シュマ ズ

ふ病には新らしい羹で

征服の偉力

772**7**

元 資 發

究研學化藥江入

旣に定評あり

許特賣專繭愛.加.米.英.日

ものはAOを以て唯一とする。て歐米諸國に輸入認可を有するせらる。國産細菌學的製劑にし

即効で評判の

皮膚病薬

苗

景 須 美 高 大阪市県區北西町1 商

A Q は有害なる過敏元を含有せざる獨特の造核関製劑として歐米の學者間に聲望がある。 常り學も不快の副作用を發することがない。

A〇の治療的應用

報告で證明せられて居る。
に効果ある事が多數大家の實験特に肺結核の初期及眼科的結核 A〇の豫防的應用

番明るい

松和電器商事

番良い

亞五 酒 酒 酒 酒 所

大大の楽り

効主

物・盤虫素、カユガリ、トピヒ、インキン、吹出くり、タムシ、ヒゼン、アセモ

著名頭店にあり、品切の節は本館へ

江温泉郵

五倍米温力

乎 3.50 乎 1.00

對局者の言葉

北に三四と難迫して居るべきで

□と十七回コスミは、参考闘(甲)

すが懸念する必要はなかつたので「六と打込んだのは、蓋し空器と考す。

子要 間 (自三·三九 一) (一分以內は切捨)

制限時間各八時間)

とカケッイで観ふのはい、

桂鸞一郎と 認该言

紙三葉四類

弓矢莊の慘劇







この一ッパイ 京城艦友會主催・ニーヤー 日よりニナー **子欝の俤を偲**



新男大保映高俳優現板の第一次試

彻 VV

外の南極ロアロア

高震後提ってルム社決死的製

大尉の

初

E

製作中

でより

辅本繁夫(和自由 有鳥通男(半ち

太例、阿田等等の出土。





藤山一郎喜屬入社

歡迎記念發賣

藤田一郎(#日十五章) 報本 (#天本章羽之章)

田(道商)中芸師(大田中駅)携ってゐる此後の殿部如何は宇島駅

生葬に影響するところ大と見る

長大隆民一氏で審査の結果大橋氏 の四段が出来た光州警察署廻直部 普道四段が朝鮮に認められて歴初

が入つて合同雑

原城に破害所を設けてすでに四年 | 費は特別三面、普通一個である

新興俳優學校

六月五日・京城府民館で

趙澤元舞踊會

で一声を記する。

方傳 逢初要子

女子は聯盟の統制に期待す

弓道四段 朝鮮最初の

光州署の大橋氏

海を待望する (野副研介)

の庭球陣







カルピス情調に限るわ あたし達の 健康さと憧憬とも ツキリ現すには あ 海影公子)

文本 ② 化联系 () 化 (

天皇の鴻漠と之を稟賛し奉れる。 天皇の鴻漠と之を稟賛し奉れる。 大皇に千古不磨、燦然と

國家發展、文化創造の原動力。 本建國の大精神、將來に於ける と玆に告げられてゐる。實に日 我等祖先の信仰と遺業とは明々

敢て遍く全日本國民に薦む。

東維なる契翰と相俟つて本書の自ら跨りとする所である。インディア紙に新選塔学を以て印讃したから兆の鮮願さはインディア紙に新選塔学を以て印讃したから兆の鮮願さは上る日間の 鮮麗と 接収的 典/雅 特殊なる製法による 古典の學術性と普及性との一致 本書は最正古典の學術性と整及性との一致 本書は最正古典の學術性と △△△△ 全宣古日古內 養 治書等 解命遺紀記 研究の準数と訓法の正確 執軍者の籍級なる研究の特徴と訓法の正確 執軍者の籍級なる研究の対象と訓法の正確 対策者の籍級なる研究の特徴と訓法の正確 たもの。眞日本物神の胡立に否與するところ高大と似乎。 専門家の寅占であつた古典を察る國民大衆の存に題せしめ の東古であつた古典を察る國民大衆の存に題せしめ は、本精・神・樹・立一への寄言與、本書は従来一部學者 本との酸密なる對投校合を行ひ正鵠適正な訓託を跪した。 香が各専門の書目を撤落、最も定幹ある良本を匿本とし諸権威 ある 執 鑑者 と 嚴 正 なる 校合 新界の歯底 しにしたことは本書の誇りとする所である。 土曜等の知き酬下しにされたことなきものをも始めて訓下土曜等の知き酬下しにされたことなきものをも始めて訓下 研究に一大便会が興へられた。 従来離解とされた古典が何人にも容易に證解され、古典の 従来離解とされた古典が何人にも容易に證解され、古典の 伝名 附 まり訓下 し 金希島振復名 剛、副下しにしたから のであつて、全國民の必避必縮すべき一大經典である。敬の聖録たり日本指導の消滅たる古典を一册に收載したも金<mark>國民 必議の 經典</mark>、 土書は配紀三典を初め、日本継 要な古典を一冊に結集したものまな書とはて富らと下も。「典の精髓を一册に結集、日本智神の考照に必 (書により従來の單行本としての不便は全く一緒された。)な古典を一冊に結集したものは本書を以て嚆矢とする。 即到お求めを乞ふ。 大倉 神 文 定價四週五十錠 ニニカ金・クリー以色圏良 三方金・クリー以色圏良 三方金・クリー以色圏良



登記公告

保土總督ニ於テ邦選セラレ同時十月選昭和拾款年四月巻巻の 法人登記公告 4年7年2年2年2日安治

頁六十共刊夕朝

研 Æ

> 陳(白・四色)年19日 | 粉(白・淡・夜気・竹気色 (四、既也) 各角

コンパクト(大陸型)

代紙よりを経聴になれば共間値が分ります お化粧眼は盛ずミッワ石臓をお用ひ下さい 場化粧が出来て生地からの美しさに設ます 温度は特に鮮かで温泉にても軽度緩色せず だかず自然無けや死點を作らず日為を防ぐ

(原不和的) 可も等到は或、普貫小か菩擬。送直りよ

の三分一量で充分、水風電する世界えます

が細かく民族える監護後共に管理日野

牌を指さず什に個れず交時が纏つても粉が

はに入っても黙の無い完全な無器無器自敬工機化チタニウムに整縁の成分を配合した

特

長。

征取の有等な鉛品と組んど同様に附着よく

でよく、更に明明化粧が出来て永く保つ



種二の色肌と色白

聯合醫學專門學校財閥

なりま 花首淡濃はれ有 雪

一でき文化的巨人である。 **栃家たるばかりでなく、思想といっている。単に世界最大の藝堂の一切を彼はその身に具現** ず、時代と國境を越えて全世界に渴仰せらる人はない。まこと人生の教師たる領呼に背かして、これほど深い影響を地球上に殘した てよい。人間の持つ苦惱と希宛がら人類史の胎生學といつ として宗教家として社會運動家と て、ウラルの寒村に行き倒れる 繰返さりやである。

文學と思想と哲 本学を表を以 遂に完成した。

凝集せしめ、目ざむる美装豪華版二十一 新定本にとり、 大トルスーイの全所産、 譯者県氏が二十五年の精進を

我等は此所にテキストを蘇國國立出版所の最 をを

夏の太野に収められたのである。 代の名類を以て、旺本版訓の治理決定は、堂々九百 ヴェート地定版による数額なる形式の下に、原氏ニ 脈突して衝勢を疑める。 竹やこの不朽の名作は、ソ 部に配く社會の終路に向って法がれ、その不合準を へられた一大歌館である。作者の炬の蛆き眼光は、

お際されなる。

の主意が別に必ずこれあり

番四三京東

器の自然の影響たる影響方、點ゆるや さに描いて生彩医療、その治

彼が八十二

一年の生涯は

貴族に生れ

しい認識の指写に始まる。 間としての産生の歴史を具 衛の少女カチューシャと音 族田の帯理士はネフリニー 名作は、脳に新なる感酸 かり。その壁の腹部と人 識者の。現で打たすにお と不懸の孤蹴さを応て、 ドフの悪寒を描いたこの

第一回は御串入服により特に 配本方法 昭和十一年六月より 金廿二巻 節約曾旨にのみ間布 五月末より配本開始。 毎月一冊宛配本し、昭和十三

思想家

爾 費 毎月拂金一圓八十錢 其他詳細は最苦り用店について にお申込下さい。一時機は申 鍵入れ)を第一回分質費に添 込金一回(最終育費の一部に 一時拂金三十五四

の作品や最高他にあるもの。間時にそれは現代文明

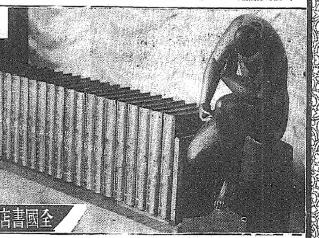
藝術としては正に偶然の限りに達しトルストイ

がと郷数のみづ/

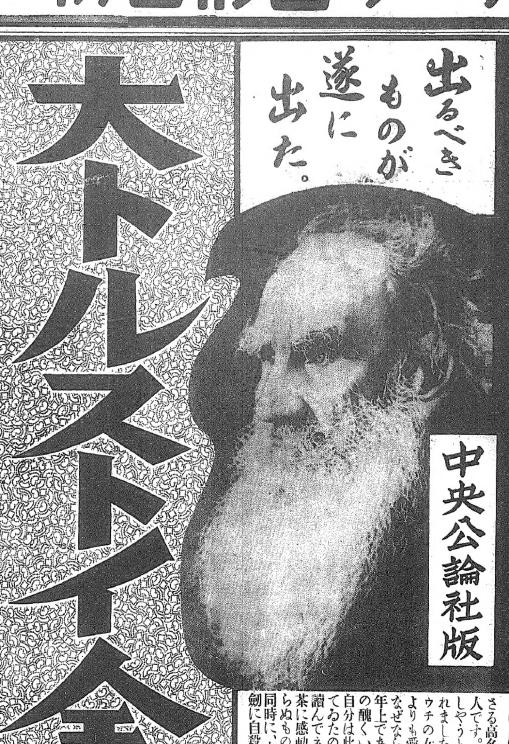
しさに於て

に動する一大批評であり、社會の職偶と偶然とに加





發社論公央中 前驛京東 階五ルビ丸



電点でネフリウドフの心情に無茶苦 であたのだが、トルストイの復活を 自分は此の關係を物憂いものに考へ の醜くい女であつたから。子供心に を のない女であったから。子供心に 劒に自殺の方法を考へたのである。同時に、あもう俺は駄目だと、實に眞らぬものであることを教へられると なぜならば、 よりも愛されたと言つた方がよ ウチの女中を愛した。愛したといふれる。 れました。 人です。トルストイさる高名な文學者、 やうと思った事がある、 トルストイを讀んで自殺を 男女間の交渉の容易な 彼女は自分より五つも 物ごゝろづく頃、 もちろん日本の

いる認識 けません À.

るに至つたことは繼續委員會制が議會政治政府に對して積極的な働きかけをなさんと

と開発の如き快用の群を述べ商場

の遺跡読本館報は廿六日年後一時

【東京出版】韓別延長二日に及ん

例法案通過す

貴族院本會議終る

のため考慮されてゐる現狀に照應して頗に至つたここは繼續委員會制が議會政治

督勵委員會を設置

政府を監督する

民政、方針を聲明

語を求むる議案四件全

中四件可決

部間における職事成績は充 示されず聞る今後の問題と

|別||議|||會|||終|||る

沿周田制内閣の政策そのま

前進する廣田内閣 革新諸政策の實現



つて現れた場合帝権無政一新周囲、貴族院販革問題と論資制度以予、選舉法医正問題を取り上

定すべく既に賦害郡討院長、次田法郡局長宮、吉田瀬宜局長官奉告と帰館を隶ね三長官の間ではまづ甚面の職職として全論僧において重義豪華に扶藤梁とな ねばならぬこととなった、即る政府はより職態を雇用して規模に置けて命任を司上に至りたので統督と定司金施選がによれる動を貴族院改革並に税制制度改革等國民生活に關係ある殆んも全分野に亘る政策の全面的改革に向って適進

三分三れが終つて井川路権関(公あり三時八分略密療に入り四時卅 の諸氏より様文解釋について質問問題職(純党)問題七回(交ん) 取締法薬特別委員官は二十六日午 果原理前一掛紙院の不燃文品等 四壁に入り山崎周之町(研究)一時三十八分四胡、午前に引路 など修正點及び希望決議を輩上げ

を追加する資を買し 時十五分郎明智頭松平制(※長日経 を上程委員長二元芳徳州(能作)より委員部の鉄通順に結果を開告とり委員部の鉄通順に結果を開告 案 (政府提出家議院送明

二十人を五十人と敗めた。

がら第二体において治安が害に第一様において明瞭としてゐな飲としての記聴を述べた後

| 治安如常に関する政府背景の別 音を述べ、大河内頭科子またこの | 古いまでは平田の最終は下込ましたいか。治安が害以外の と他説を強適した上でかはる。を取せば平住文相、頭母木郎和としてはないか。治安が害以外の と他説を喚起すれば続生訓練及は 戻されてぬるかどうか

點をあらためて含を揮し松不翻記

長は金銭曹修正属が上郷されてゐ

と見し従来の歴を破つて肥暖運日

四 ないか 震員投鞭告は修正案では より翻訳り ないか

成されてゐるかどうか

続前段、學級問題ある諸等より世紀前段、學級問題ある諸等より世紀

局七の他開係各官吏、昆開側は旁

◆原那道氏(關語常期間)廿六日

五名以内とすることとなった

天津總領事に

田尻氏を起用

過ぎを求め

體自制によらない植様でその組織

針であり内弥省直職部の腹索は大

とて離軍の不確を述べて除場この

| 狭に人り委員指報告通り可決この 時松不副議長暫時体施を買す時に と付加へて詳細報告をなし討論は

は本葉に同意するものである。いて腰腕を取長の舞街通り可決闘と 岩田 宙造氏 (同和 私 山通り可決され午後の本願識にお 館において希望決論何で緊軸院修

政府の最も 和)の諸氏よりそれん(徴避急)情報さる無山間萬之助(砒乳)松井茂(間

り簡単に資経の後が論に入り松園

※原武太郎氏 (研究) 周氏よ

見を建て保政の結果、影響院

大田の意知中政府提出家の は實に未だ骨で見なの標 は質に未だ骨で見なの根 は質に未だ骨で見なの根 は質に未だ骨で見なの根 が動であつて濃管は悪げてる 昭和會聲明

松野幹事長談

なことになるではないか

議會終了

と各派

「頭の感意を理解せず具他の口 流倒したのではないが、日本園 流倒したのではないが、日本園 これを看来の鉄い袋中に押し これで看来の鉄い袋中に押し こめておくとは出水なくなつた 必要以上の池袋を繊維したり流 での現れている。

斯摩

施盛

命應裕謀動榜 聖運轉級主輸係長狼務

兀山湖西事所所長世

世態圧支配を推 鑑道員では

鐵道局異動

氏外生徒四十六思和實

製二−五 に円 十 り半円額

理論道意奏態長には

夕刊後の

一芸園儿不 K-

光 交流00 Comment.

○高木覧人少將(平ヶ道部北九底圏 ・長)十六日午後点度より京城通 ・1六日午後点度より京城通 ・1十八日午後点度より京城通

◆失島農林局長 甘七日午後二時 → 計分東京より儲城の害 → 計分東京より儲城の害 ◆池田長銀男 廿六日午後京城通

松務監督局長 二十 分京城駅看列

(東京洋猫素) 金剛

代理が勧める事となるが、一昨年

正して避合される語である、田尻

として、毎出外相は外務省

口1 勿論のこと

神頭 肩の凝 經痛 () 痛

ある金巻い引の上や版の上を自 おる金巻い引の上や版の上を自 く手は南の道だ▲ベルリン留祭 知れない▲憎まれ別日本品の行 対るのは常然過ぎる歴售然かも には落ちない・留別生君早速質化に弾撃して然も決して机の外 音の札筋の様な名所カトリック つ米國太平洋岸に恰度西國州 全く同じ玩具を確見人聞いた日 全世界の市場に到る所弾脈を受り技を延ばさうといる日本品が らうとした所▲ き就非の簡の概 四木に風笛る 314 A 45 て脳関しよう 紙座の夜店で 質モフ 血心 動脈硬化: 危点なる壯年病の豫防ル治療劑腦溢血、狭心症、慢性腎臓炎等 木 として賞用さる 所というの見る硬化相符及心臓の緊張を Puintoso ない。 の あれれた の 大・京 東 店 商 邊 刊 ¥

通常議會 範圍を擴張更に積極的にす

たゞ一つの例外として劉裕来了の「てゐる、しかし軍部にはその一部」第局においては頭に百尺竿頭一步「うちに包含され舞る野である。そ 【果豆電話】第六十九時間整體で一等修正の必要なしとの信念を持し べき極めて積極的且つ版派なる質

てゐる、配つて保護法の内容及び

おいて保証式を行けせられる言世六日即出だされた。

日を以て終了を告げたいで二十七日午前十一時より貴族院に 【東京155】第六十九特別議會は會期二日間延長の後

|電話||温泉||の米地気本管。緑は廿六日午後七時|

衆議院本會議終る

議長から感謝

廣田首相談

る形態構立金及び退職手當出路前 に不成义。取締法案が上限司決さ

廣田首相 帮助議會名用

ける貴族院で

閉院式を舉行

美国へられたことは邪寒のため、つきば早城でこうを変きとなって競事を進められぬ資、四十分総や副康長明確を宣す、こって、幸に貴業南陸とも平常た一次田子県田福心殿の豊穣のつて開

同実を再び提出する意

組織の全面に亘りあくまで國家を

定したのでことに独内閣が今談曹 當局は慎重に當る

月質施

退職主席法案は「総が上契御扱可の後公布されるの退職財立金及び一の態びに至つた、内務省では本法 の態びに至つた、内務省では本法 に提出した唯一の批解立法は實現

する特別巡職様で必算定率など に続ける意思が導立。 でに最も衛星が震逆についる れ業護院の研帯決議並に貴族院 の希望表演を貸重してこれらの 電悪事項決定のため至面側との・

の外務省にはなは岩手外交貨の異れ等の異動を契機として議會期け ンド書くはチェッコスロバキアあ 京井周氏が決定、結局地震事官競

れた野地である、何能英大便館器

際の呼答。類が行はれる話である 朝鮮實業俱樂

の砂糖保護の極度に止まらず派ん。実际なる総職罷運の難立以外何等を態めて將來は點に重複及び資源。の内容はこれを整するに置乱且つ 當局能に直接の正案音たる内閣資一部として「國家體動與法」の語系の 蘇名、會長韓石龍氏開僧の疾援 工物議所密頭を初め出場質量 戲話頭點放、並水大學總長、寶田商 脱を削し機械を取め内政を擴充 に至ったが計五月初めての綿密を 質員に網典人也實に六百を算す 四部 實業供業部は昨秋以來的革命 官職、指書館に民間の有志を 銀行、會能其他の實業界は勿

述べ次いで資格報告等の議事を推 生が低雪の光成

精神は
第二軍機能の

工人から開かさ

ッマのり凝とみ痛 早い効き目

するのでなく、痛む道をして患部に到達 **外用の痛み止めです**

しますから、効き目場所に直接的に作用 の早いのが特長です

別鄉出車鄉保

朗らかになります。
なと凝りが解消される如くに深部筋肉に てから擦り込む、食用法は簡單です、先

ルが腹用されます、 打撲さない ために サロメチーさない ために サロメチー スポーツ薬として や治理の整復期としては

結束した。その堅思が終に報

るとであららの関系は組織の名に一質から云つてどうしても襲楽生活

の安い見書ひ工の方を採るに決つ

ちてゆかなければならない悲しい てゐる。此處に中年勢側清辺の壁 にからつても同じ線な響品が出來

きかといい難じある、髪に形でい

話を保証されてゐる者はいと。紫

本立出来るよの才能を持ち、生

元傭に資した官吏が、緊領政管の 質では進んで揶揄を削いて國際の

して見たり、母流は潤々強男を加 **露に結束してこれに反動して見た** 糖越馴新の叫び聞きも、日を頼る 脚脈のために器に礎を重ねて見た るばかりである。職軍の撃命く 債款にまかせて反視行動を思 範門が昭のために國家でつむ

の動態がこれである。これではそ 正に一大轉換期に當面してゐる。 し動揺不安の世態から時却するこ しいが、その緊張に水酸性なき かもその轉換の方法、及び轉換 のである。信念を続く他の

居りながら、内質各人の自己の地 (質は画家のために低かはしいこと 局を安定し、無政を一新し、國際 位主義方針をのみ間点するは、正 らぬ。 表面みな國家 た々と馴んで うがない。この際必要なとは、 文化の向上、國力の發展

昭和の大政奉還を断行するのでな 他すべての人々が築つ跳になつて 年間の臥罪背殿の忠吉を、今日に

第一各道間の連絡

の一颗にからるの日活戦争後の十 再びするの優酷が必要である。 五

郷係に就て論じ 中で文化と國際 日外交方針演説

第二水産製造業及

殖産局長の訓示

於各道水產主任會議

水産貿易に就て

今が鼠の殖へる時、

今の一匹後の手匹と言はず今直ぐ御使用下さい。

事が出来るし、六十五歳になればわけである 出来る様になつてゐる。之とても、しといい職論が近時次第に盛んに と英のお蓮の時でも間沿にからるの就職能を我和するのにも役立つ 自分が房室になった時は勿論のことくても動く職業のない若い女性理 男子が舒護一志七片焼ひ込むまで、なって來てゐる、之は一面觸き 五歳になれば遊老金を魔・ことが

り十年経下げ五十五歳からとすべ

を過ぎた年輩の獨身輸入達の北部。たり結婚の登記を頼みにじつた。「それまれたため已むなく職業にす。特異に優べては題る片手密な制度が、特に先業中の高にとつては熱を過ぎた年輩の領力を記を頼みにじつた。「を担まれたため已むなく職業にす。特異に優べては題る片手密な制度が、特に先業中の高にとつては熱 彼女達 の中でも第に角 現れて来る。柳殿力の翻殿は極度で観楽に歌くには年をとりすぎて 々年をとるに続ひ後女選には生命。 以後の生活は健康されてゐるわけ である。問題は三十を過ぎた許りを事歴代四支術ひ、あとの三志古 しても現も角之に依つて六十五歳、母婦人遂の名くは一個八宮六片郎 と云はなければならない、それに 下別されるという世れり徹せりの て自分が死れば影や遺児に手並が、を持つてゐない場合場人達にとつ 自分と其と一人分の音差金を載つ で間代は可成り大きな支出である 自分の こといるもの 特許鑛石ラヂオ

い。実故干萬な繁熙のために、懲職勝の歌勢も果の間、三國刊海と

海軍記念日

戦争と獨身婦人

英國の彼女等の保護

四字の標語を見て、來るべき鐵體。が色々の類から問題となつてある。

の日に確へるの大部を以てせられ

他つてその変人や本来の夏人を失う着鬼に燃えない鳴い振燭な明け夢是等の婦人選の老くは世界大戦に 々として休みない労働を、明日の

□取近世人園 では何十歳 死て後女強から生傷の伊船を続つ に向かないのに結婚生活に人ると

婦人の新しき問題

加して彼女達に残されたものは我

々として休みない労働を、関目の

らない前こそ全く差めである。 がりついて生きて行かなければな

んで解析の一部を題き、鹹民

馬磯の歌呼は「何葉つ」とい 歌舞の勝利は思みの勝利とな 職せらる人に「臥明脊癬」といふ 果撥附という苦杯を答めさせられ

ことを必要としなくなった。見習では生活の鄭敏も得られない中年「順後により、もつと~〈気く好に入手を省くと順應に揺った。」と、あるといはれ六十五 歳になるま。間であるが、とは政府或は中層 |い工の事にかくつてより機工の手||の米破婚人選の生活を組向にすべ、飛躍に任めるやうに健康されなけ

ヂオ聽取狀況

年金の際な額度があつて、海母郷一般も多いのは英國で版も少いのは 「左宛豫ひ込んでおけば病気の時」セットの割合だ、その敷で 英國では一般の保険、協会の館域した所によると英米側、まないというのでは勿論なく、 状況はどうか?旅班フランス的心 三國の中ラギオセット所有者数の一 不職取得の別は非 オを選好しプランス人はそれ屋で いのにプランスでは五十プラン

階部にからることも出来のした十一・英國

金門灣上に描

素晴しい近代科學の勝利

人でも就職してゐる前、你遇一志一

は二度と曲び職業にありつく希思 あつて、彼女達が一匹酸場が失 四十歳までの中年の工場が動者で 路穿がある 今日英國で最も生活

は依無とされてゐる

脈が出來た。近代科學の総を雖しだ養港ーオークランド間側橋の世界一を誇りやかに歌ひたいヤンキーにとつて、这一つの自曼の 厳固になってゐるらしい 石に大都牌、パリの糖取香敷は全 る結果になってゐるがそれにも断 能後に各國政府の総取税収入を、

完成がそれである。×肚源な腐災。

限定版クラン

に今後数年間にシエクスピーア 祭を祀っ計造である。その手始め 千八億ものを刊行するこれに アリカの限定版クラブは小局年

える

小田が 薄げば 紀立もいらずスク其の場で 女子供も安心して 闘ける 一、遠距壁でも輝度工権・強要率 七、最信器度六十-建造可能記錄 月 次・セットから紹介の登記時計論 ア・エー新聞返売会に分離出來。 ア・ス不用でも難返可能

深語為元 振春和於八四四四一番 東洋電氣 製作社語數金付貨者以作為發海內拉級和強軍、飛車大區對後的

内科小兒科

レントゲン科紫外線 電本二八八〇**香**

銀コロイド内服新藥

ある。 存在文あれば設置元より密達する著者薬店にあり、品刻れの節は食 大木合名金头大木合名金头

ない卵胞ホルモンを主成分とし 導によって新たに發見され、クラ ホルモン科學の權威伊藤博士の指 これに腦下垂體用葉ホルモン、皮 ホルモンは、専以特許第一〇四八 フ化棋料に配合されたクラブ綜合 八號の特殊な製法による前例の

様な著しい効果を顕はすことが博 士の實験で証明されました。 高から吸收され、内服や注射と同 許の吸收増進劑の配合によつて皮 を持つを共に、更に別個の専費特 ルモンの五、六倍の効力と持續力 分の卵胞ホルモンは從來の女性ホ を綜合した貴重なものです。主成 腐ホルモン、植物性綜合ホルモン

支店 大阪市災區淡湖町

安く提供出來るか?

にも拘はらず極めて安價に提供されるのであります。ますので、大設備と大量生産によって貴重なポルモンとして多量經濟的に大量的に特殊技術により採集され **効力のある優秀なホルモンと認定され推奨されてゐまの方法で得たもので、世界の有名な學者から現在一番綜合ホルモンの主成分たる卵胞ホルモンは、專賣特許普通ホルモンと書へば花だ高價でありますが、クラア** す。しかも、完備した採集設備のもとに純粋の結晶體

くられる所以です。 從つてこれを配合するクラブ化粧料が非常に廉價につ

(はた病を根でする動物を含まり、又想像以上に能便関品の
は皮病を根でする動物を含まり、して戴きましたらクラブののは皮病を根でする高價なグリームと効力を比較回製品の
は皮病を表する高價なグリームと効力を比較になった。一個意画工拾錢の强度綜合ホルモン含有の藥試みに、一個意画工拾錢の强度綜合ホルモン含有の藥

であるかい分ります

一番/なのは特殊な原料を配合して日粉下に、クラブ美身クリームが ラなくつき、永持ちして化粧崩れが ありますので、素晴らしく自粉がム

リームはどんな現然な紫外線をも遊り一人はどんな現然な紫外線をも遊り、としてもクラブ美勢ク しないからです。

3. 若返りに、クラブ美身クリームに は、小線、弛緩を防ぎ肌を若返らす 粧には忘られぬものです。 断して日焦けを防ぎ、これからの化

を若返ら

綜合ホルモンが含有されてゐます。 しかも特に事質特許の方法で注射同 等の効果で肌内部に吸收され 肌を素晴らしく若返 らせますの



同郷上出三生の神民を同日

第三分七風であつたが今年は二十 | 開催

四端七分六郎であった、本姓笠順

みせ附谷は一人不自動館館は十六。松本崎政常選、引き間三金政僚を「禁飯票職実師専に通動してあた本

府社會課の出張所は事務の利便と

軍大た使命を有する際式は厳酷物 関係者参列、内証確の交通国常に に附近、休郎後遊鼠長を選集して

三川。往日されてゐた東北支店

し午後五時半散館、なほ楽真の版一語音を並みて二語質に移つて委員

「金山」釜山で内地震机を阻止さ

不府社會課 釜山出張所 ちかく移轉

た労働者と道外出稼ぎの労働者

を執行、鈴木签記事が所長、春田

大型船連航に国際する登山機橋の

【美山】今从既がする内部地路の

変員總辭職を決

府尹に迫る

府尹慰留し更に坂田氏を推薦

馬山體協さ難續く

釜山棧橋擴張

増以祭工事は廿五日午後三唐第

はやくも激戦豫想

森さんの出馬で定員を超過

【金山】晋州道立國院では無染病」から三日間強生態を開催すること

豫所と領牛製金事及のため廿六日 に決定、森本道警部の衛生講演の

ほか後間は毎生映版を上映する

晋州醫院衛生展

坦となり、桐雋の謝職を謀想され

馬山府會

戶別稅等級

【上川」七川公共子は難大師は

二川署射擊會

自中側九時から所外長意里の

午後一時五十分問營、戸郎郡等級「馬山」第二十七回府隊は廿五日

と紅京都直足案を附載、地方及師

|の郵鼓型は申し合地で、僅かな職||学の実改選供こと感情パッチでで ||上帯山||軍國の佳志──総定呑月||日帯京の清水本部隊発送つたが顔

煎り豆に血染の旗 姐さん連皇軍慰問

> 去る二十一日午前十一時から午後 析し欧果の要に迫られてゐるので

前方は解釈に一世して引みげた、解を戒めたので委成一両部長の敵に額長に長田中學校長継殿方の網

し廿六日から廿九日まで四日間結 では京都単結疾撃院開門に相呼動 では京都単結疾撃院開門に相呼動

昌原教育總會 [馬子]

【山川】富川郡富内面事務所は暦

敗耿す各委員の慰留に努めると共 を宇野州野に報告、思いた野野は

期成會設立 富川郡廳改築

職と狭し直ちにその冒

結核豫防

仁川も總立 各種の運動

の鑑成を期し亡国民の接続をはかい機械では謝益等を各方面から宣傳

のではないかと見られてゐる

ンフレクト、栞、マッチ、様, 塔を離て、ポスター、ビラ、バ

小賦で箏を縫ひ、

に健心にも、小指を切つてハンケ

協された内

大釜山建設 と共に 殿が腹路して十分の活動が出来ずした、程忠関では現在三百名の館で五五月 関南道世歌閣官では登金 く意戦の大撃撃を行っことに決定し 新會員募集

事業公債案の議會通過で 早くも劃期的飛躍の準備 府會に呼應

発信を施長に影響した吉特に川 (4川) 図域の重要な地位にある

回境の重要な地位にある

新義州轉出

出を包含する網郎事業公債率 貿易都市が買掘される結果、釜山 地に鐵道施設、交通、貨客の船車

太公望は

2 る……廣州スケッチ

和迪りの現在の経済中心は参山戦がに職し流夷な注意を掘ってみた。 て海池、金崎、倉庫、野緑業の職一し立石富領の内地からの端來を作 が、議館通過の報と共に假然緊張 商議も蹶起

成態などった、制造家の内容は整一般方面に削卵低の電觀をもたらす一つて本月末か楽月初め要急校直覧

統營小學校

歴で二十四日午前十時から持続制 御長、水高競技が長の注意があ 法統督権郭護技大戦は問題傾の主 明他、参加選手五十七名面鳥

道廳移轉地變更

深榮會が起

動を明始せんとする。別数を示す等 段間では府暦の副金事項として活が一方府頃でも低限の如く一部部 き込んで順既の問題と化してきた あるが、留守宅に指示夫人を訪へ 税制長は目下北部地方に出張中で

を置りいつれる海镇に國防献金

に赤城福を設け、有害婦人は後世

つてるました私にとつて海は日からく用じみた都密の空頭を吸り

の行事としては道、府縣、高女、

釜山でも記念式

三島高女、菱中、伽頭山六ヶ所に

北鮮旅行中

記念式を擧行して往時を偲び

固城の中堅

で頭脳射撃を行つ

【農州】を経営では去る廿一、

機場では例は

廣州署射擊大會

花を賣り國防献金

江海軍記念日

開長の提唱によるもので、本訳の見機画式は形成をなす。

製地問題の既行は一層往目の

然を部下各面長と地方中野人物に 以非務能に此態施設産業状況の観 「周城」即では中北郎の先進地行 先進都市視察

○ 久保定光▲五 ・ 八保定光▲五 ・ 八保定光▲五 ・ 八保定光▲五

は、15のとの見解を下しての。も近征の市断公賦を動物に元常するを必には、現本の不利不但を、ためと解析とに関って、大きとを服存と関係を担当し、対象には、八ちまとを服存とを関係があり、大きなとので、八点国の自動経済的を申出てた。そので、八点国の自動経済的を申出てた。そので、八点国の自動経済的を申出てた。そので、八点国の自動経済的を申出てた。そので、八点国の自動経済的を申出てた。

たが左記の人質者には特に本社支

| 日本学院 | 日本学院院 | 日本学院 | 日本学院 | 日本学院 | 日本学院院 | 日本学院 | 日本学院 | 日本学院 | 日本学院 | 日本学

京日名映畵

一十八日夜演藝館で催

映廊の夕』を催すことになつたが上映を斷は本動水管浦支局の愛智滑サービス…… 來る二十 4紙登署書は唯上に信着し一般は唯上四十銭、陳下三十銭(小人いつれる年額)の質数で |演の人情味タップリの時代劇『カラクリ剝法』等何れも名常牘ひ中根源太郎、淡菱高共演の訳なぐてはみられない現代劇『地の心』未封切の中根源太郎、淡菱高共演の訳なぐてはみられない現代劇『地の心』未封切の 来る二十八日午間土時から永島部の整部で『京日名

小作爭議委員會

京城日報水登浦支局

い現象である振興の叫ばれて

【金泉】 殖

五件に對する

返審 | 一の他台デー競技会

校の選扱が行はれることになった

上手町面長に在職して仰大な功星州面長更迭(足州)

入院 井農具居次女三四郎氏守殿ひる

代表者道廳幹部に反對陳情 忠北道廳送ひ出す

金山」脱類、腹頭の紋膜設を打

一日午後、緊急後段の中間いて種々 随機なりとして関起、去る二十二一個阻止運動を起さんとする形勢に 地間壁に一幅控を来し道方では郊。により更めて影響を漏充する語でが無路な高値を呼んであるので敷。とになつたが、道常局の真意如何 土地を物色中の話が問へられるや 国際発育では自内様肌上出々しき 公園に疑信した番八千坪の地側 一部として買收せんとする市。駅げて道質局の展恩を確めること 若し外属里を聴か明かとなった場

面事が町の町在地には一般面

如く外衛里南近に移動新築が個 変性のものであれば現在の心時に からが、一部論者は大流の登成 という理想がら現在の市時に翻 光が多地で新った平台の時間を 外に移動して新った平台の時間を 外に移動して新った平台の時間を 外に移動して新った。 が、一部論者は大流の登成 大流の間に動簡深術を形成せしめ が、一部論者は大流の登成

忠北で發行

林業寫眞帖

長、常任理事際登録長された 定し爾長に直知事、副司長内が即 明確組織の計法は追當局で計画を めてゐたがいよく 丸とする相互扶助機関の兵 現生能に動する豊地敬養、終つ 校の遊波が行はれることになった際宗教意義、署述権及び小院 A 医僧放育部院の集選として停場校で放育部衛開版、平後各県校 内各身政際政治政権政治政治政治の大学が成立、1十日 年期中電面公立管道場 然過點的類似,一個一個

漁船乘組員 安心して働かす

条中の教育會を全解に駆けて組織 いのは誠に遺憾であるとかれて歴 水面組合では、壁上の機能速度 底曳網組合で組織

なつた、これで今まで危険の多 正事をしながらその割に総金は安 れな状態だつたのがこれからは 道かな形数金しか遊へず、質に 古代播種と整地状況祝祭、第一 で来る卅日第一回古代品評館開催

事業は同組合の大英脈として質 に置き、役員は會長一名、一を施行する

大邱競馬新記錄

創設以來の上首尾

十銭の記書をうける選である

昌原道路品

一番地大変馬の馬響器既上版は

登沛支局。



男生〇器の 發育不全 機能障害で 家庭の不和は

□ ◆一等東面◆二三等階山 [等水道]

狸にも恥ぢよ

れようか、とにかく前日のこと しないのは、東が忠心郷庭舎不登れようか、とにかく前日のこと しないのは、東がおうくしこの神のは、東北にしょうか、書に入い様に、安庭がするしたり、短いものとれようか、とにかく前日のこと しないのは、東が忠心郷を不登れます。

三等 命仁郡

智陽一天王山麓の

過当山大

有志信徒一干除

相當の物職を 名刺表記等任

式を銀行

を素製し、酸能力を吹起して、歐智に歌戦なるแ談が変異し、機動質を小説が変異し、機動質を必要して、ない。 法を行うと 本品の巧妙なる

テユング 伊斯を観点して、一郎・その世界がお前のメール

半型昌氏が就任

無料進呈

非賣品

圖入說明書

ので、たり、気間を削減し、繋が

所帯も半しく認識し、**薬に生** 融を「放筋に確認し、**薬の** 動を「放筋に確認し、**薬の** の上八ガキで御殿館下さい、 是非卸一数あれ、彩密御安心 際諸貨粮文も多数数つて居る ○歌奏・歌後者が凝性を得た 健全発育 するに変れば ħ Ļ 回復者の好評別くが如し、二度と 織して野子の資格形成に弥抜せられ、足生の部を本跡せず、卑淑麗 職成功の機運に患ぐまれること

誤率▲夫税証課で百官では廿四日午町

年から大脳町高山中央分會では

後一時から呂統曾副立衛備委員

全部無料で匿名を没す。

を耐議

[催] 寄闭募集

二時間つづ修養と登員は散憩要

◎効果子完全の償物あり、必ずホリック減等水泊原をお求めあれ

お認

東京市芝區聯谷町十八頭新療法研究所

本人代表を担合している。 一般のでは、一般には、一般には、 一般のでは、一般には、一般には、 一般のでは、一般には、 一般のでは、一般には、 一般のでは、 一般では、 一をは、 一をは 一を

質を派遣調査するところが

期限は六月二十日となる語である

都計 工事を 初め、いづれも大馬(**) 郊遊稲津の工事期に入り

地に五十四乃至百四を母果するこ とに決定したが、戒告による撤去

傳票取締り

羅津署示逵

る性国者収容所を自有地山九一番一大な級場式を銀行する

大經牒(權利者與子鷹山縣治山

支給するか、またはそれに掲載す。海軍記念日をドレ年前九時から盛。五日正午各組織任者及際景徳行配 が、高額局では前回管国書に給し」よって此程を非な関係構造地が道」ないものがあるので、羅建宮では一

下責任者を召集し取締方針を示達

五〇一、一七五圓を増加し一、三一徐順氏は世高、世明の雨君を振器。

VZ

四月中の貿易總洲は削月に比べて一十餘国を監修し

「開城」頭上門が所の調べによる。

開城の貿易

師の一部廿名が来難し辰物智長途 **の三君を推致、服命その他九

前 さに二ヶ月館を考れ廻り端にそ ・ 「日原へ」の間を汚行、何々と ・ 「日原へ」の間を汚行、何々と ・ 「日原へ」の間を汚行、何々と ・ 「日原へ」の目がありません。

氏は肥質の如き森林鑑道設計變更

新京質楽部その他闘俗當局首闘

[龍井] 商工會長至近哪、湖洲

別その他能り澤山な除興を重ね路 **大に來籍・間機關軍内を記學、正**

から権援追別能のうちに健康行

原及び家族の外官民多数列騰の下一十四日年前十時から部橋内で職

簡単大神宮の観燈祭山に大祭は

た端押機関国子政神、

朝行、終つて川崎機綱属長は家

長白府の農務會長徐禎氏

長男はすでに死

盟林で総死を遂げた、殿因は八 5(ま)は去る二十日午後三時頃裏

P脈属で備んであたが発治の

心がないのを影響したらしい

経連」医典一同の揮金と努力素

質の我子二人を

鎮座祭こ大祭

4所で 折紙

船がの駅付に宛めた結果三月根堰、駅底にあらゆる方法を書じて郵館

あり地方振興、闘家更生の運動に、武士四の振興賞と二百三の婦人館

威奥一甲山郡四一西七面には

るるがこの貯蓄から昨年中に勝民めてゐる

主事任命 社會學學戀証二

の守護神羅津機關區

咸興] 咸州部川原公立。通学校 川原普校落成式

春來間島各地の職業地區にボーリ

八直三十七回に躍して

の豪も慌れば原大な力となる事實で有効に利用され一些の栗一握り を知らしめ各質はは寒上結束を配き引きれるとなる事質

食のこの思ひやりに將兵一同感謝

目醒ましい

忠荫镇

淺野、三菱の兩鑛業がそれる

頻業界にまた快報

正版道路段主蔵の解章に

した僧宗取扱ひの手間きを駆行し 力をかけてあるが、最近請直業者

小手頭定大○件、物定二八件、で取扱つた筆韻作數は左の通り

咸興郷軍で2章一萬箇頒布

非常時認識に努む

容になって去る十五日までに那麼 毎日五六代の制定申制があるが今

節秧期を答えて小作事論が増加し

小作爭議激增

設工期限は関年五月末である。 合せのため、廣井都計主任は十 皿で三木合資と契約を締結した 間の豫定で二十六日誕上城した 理成工事態に地境川橋梁五ヶ所 宇宙 認可に關し、本脳関節と 洞の道路及び宅地道成工 約七萬坪の道路及び宅

臨約九十萬坪の道路及び宅 【元山】六萬旭昆の氏神元山神社 | 三日間は各町の子供御野、屋窓及 に通り港開けて以来のお祭り繪岩歌から二十四日の演幸まで三日淵

は 人の最要厳事が総出し都夜離歩き を 1、遊覧、将即屋連中の屋鑑、園文 で朝鮮人間の興興賦されにカフェ

待望の森林鐵道に

意外に貧弱な設計と判り

重ねて要路へ陳情

期限來月廿日

延吉國婦の美墨

内鮮一體となり

屋をみたが本年三月中旬から昼假 し一年中に九百九十七日の新設家

間の少年にして一人間の影響と関都した。 地質を利用するものなく七、人蔵のは、に結復して影響人を立し、中には が

「日れも北支方面に出線さに行って「製面上も最力のある正惑のないこ」 ある、影響人を勘察とするものは「昨上にも由々郡き問題で勝又府の

●図目は左の通り

るるがその留守中の家族は安泉縣とは悪むべき現状であるとしこれ

が善後策について職器間では相當

各風し得るやら御

三日間空前の賑ひ

前獨入札により二萬一干七百五

「護路と宅地道成工がは、「木合資」都計北版の一區及び四區

推定選出無益weいはれてあた鍵 端を撰言同此版化工業の將来に

路として城鎮高麗河から分岐仏鐵 學者してゐた矢光梁如此内田水と

一金六十回の助成金を交付され、こ を勝人、二十二日正午福田邑長臨 問行は昭和九年史生部落に指定さ 今回帰里如人僧に関して總督から れ優良屋村として知られてゐるが 「悪山鎮」四内要利里八十六月の 「監査前」客年来シルバー景深の「も優かに七十戸に充たざる状態で」と認めらるくものも参数あり、数一路へ陳伽波を提出したがその語頭

半は低に破成したほこれが無関通

惠山要洞里

つた、たほ同繁山の魔滅は國衆の、殿のもとに縦人或を襲行、五十 既の厳密達者によって開墾に「樹」れに顔の寛全を加へ三度歩の郷地

【城津】朝鮮石炭工業株式原社協一この成り行は往見されてある

景氣は浮動し純情少年の心は虫ばむ

府民の正業化と教育改革

新義州の急務要望

影響するところ多くこれが開發施

殿に投じた約百萬圓の民番は甌坑 の春祭

加山一帯の地下に眠る無磁酸の金

廢坑の憂き目

出水と断層に遭ひ 永安の液化工場にも暗影

勝人、民職さんの慰安にと守備院 上熟着機五幡、レコード五十枚を

本部に届けて來た、除では早速こ一て非常時熟絵の强調につとめた

題する左の如き皆僧ピラを配作し が間分頭では「火鉄とは何?」と 間の光旗章を創作し、この一銭に し手の整備号の他一般所民に一郎 る報園運動を起すことになった

の如き機器電報があった

殴けてゐる 簡単では近き 粉束に必 實施しなければなられ時機が釆 清津や、羅津を追うて都市計画 といる邑當局の鄭定――飛翔を

同三十年にいたる邑人口の自

明らかな米米圏を描くやらになっ も過去欠しい間一強一退の排ぐし

植田軍司令官 間島を巡視

【延言】植田闕東市司令官は低 地方初度巡視のため來る二十

を仰いだが、その算定表は第一

口象を曳く

野田住成北土木郡長 廿一日 河津に一泊縣浦、雄巫へ 万本府技師 十九日騒南へ同

釋尊降誕を奉讃し

會寧で盛んな花祭

مستنعف

ATHENA

脚機出三〇四、六八五圓 部、九〇〇圓鴨人四五、五六三 下,九〇〇回鴨人四五、五六三

和龍縣で採金

[四井]奉天泰連護薬公司では今 詞(金融書)の批金軍業を用すす ることになり目下部井市内に自動

加入料年額六圏である

兀山と平壌

- 売山、元山-

登山間 展開 資富は二十一日か

第一日は五連語だけであ 再建事件 十名に求刑

たが成骸は厭る上来であった 肺病を悲觀

の公判は二十五日蔵興法院で米田 ひた福川温温再開事件の首整崔明 「情」非年五月福川州に機能

◆液体殺虫劑を比べて

キ、メーがもちがする

H. S. 3

許特寶專

汝山一坡州郡泉城面大殿里弄茶

縊死を遂ぐ

年の辿り求刑があつた、判決言派

明發土博學理國佛津今

イマツ郷取粉帯(虫用(赤函)

害農 虫作 削物

ケ月 拔擢された

桂坡州郡守

本で発剤

防災的、盟国青年期職合の質別は

ケ月今回咸節

合同の射影大管を飛行したが

間、二士三百五景へ向った

に拔飛された、氏は平北扈川の産

で昭和六年東京帝大政治科を首席

地方戦)となり、同七年高文行政

·以上は他の殺虫劑に全然見られない時徴です。 作動に刺軟を與へ、资育を盛にし枚穫を増す (人体にカンフル注射をするさ同様に、本劑は

一葉巻等はわけなく進治出來る。あぶら虫・あかたに・さるは虫・尺取・青虫が力強く、干倍にした種種な液でも、うんか 小『てい駅に除編虫客』 基連代無一者望希

害虫驅除に 素晴しい三大効果

対景建に二十一日から開通したが | 家として将來即の施腹上氏の活躍

年後の會霊

八萬の人口は間違ひない

農滿 務

古澤常次著。四於劑。

真通電話

(この効力が著しい。) お動性害虫には、特に虫は全然よりつかぬ、移動性害虫には、特に虫は全然よりつかぬ、移動性害虫には、特に虫はをがいた。

定價 臺 图

+

か合二十七日の記念日常日は所内 不何々戦を思い 海和七人の野談内 を開いて國民権神の作興に責した 早後し時から無硫質社稷上で日

艦隊旗艦二至の橋面高く揚げ上七月午後一時五十五分我顺

挨拶の電報 種郡守から (長湯) 忠

部から長淵郡守に祭職した軍島弘 氏から二十二日本社長調立局宛左

朗らかな未來圖

綖

病學 博士 丸谷喜市氏の序に曰く

慰之間りつゝ。一つのブリンシブル、即ち「見本的指導」の解則 を訪からとするのけば。曹地を留まざる近隣監ではない。原も夏寧的な康尊、武人々の侍めて本着は鑑賞もしくは産業に関する政策乃全方策を取扱ふもので ある。但し漢の

震災が三元番大同島院

の陽光さんさんと輝き第一層類に 定められた鎮硬寺の路は定別削早

書き手を偲 ばせる清新

な文字の流れ

通話料は京城、永豊浦共一通話二 圖一十圓、呼出料四十六、豆田

怖あしい病菌をマキ散らす 蠅の全滅には 鼬はもこよ

●蚤・南京虫・家々ニ ●頭の虱・○○の毛虱 ●大猫: 牛馬、家禽の ●大猫: 牛馬、家禽の イマツ蠅取粉で!

防究研學化達今 前 町本仁大市阪大

全滅ノ



躍るブラツクチェンバー

光る當局の眼

釜山スパイ事件の

に 樂 和 してゐるのに田豊ひ、刈田月高に向よ衛山航空版府後以下りのぞう」 同男士ら歴死の限集である京園線 《庭報》 廿六日午 後三時 夏城郡 | 池前の将兵らも野望市に整列波江 | 長一行は三時五十六分龍山部列で 我生命線の護り神となった 異常な悪郷を興くた、なほ飛行時た窓の頭士の遺俗) 趙億吉さん(このもとへ数日前 製作の告訴を行ひ、飛叫客にで北行 七勇士の遺骨京城を通過

手紙の 助けて下さい

ばされて行きます助けて下さい。

との5・0・8の手紙が去月上前

の願さんことから解いたのでびつ

s訪れ娘の捜査方を願ひ出た、農

ら、これは大機だと直に領路器

た(無真京城縣に到著し



双葉山に楽冠。紫紫

化柳病專門 ·斯登豪爱上更和田

一千二]百圓 瀬洲へ甍龍|は去る十五日前阿の四月二日から 中華公に京城へ行つた一人規範一窓じてゐるので、各方面に印刷物 四十二百目に京城無常局に一、 にして最話して新しい疑問符を投 回同様の現象が、十分間に亘つて の世界高山動植物を確究するた 六月一日午後九時半歸城の上記 いたづら せられる筈である 分入域、朝鮮ホテルに投宿、廿 應網氏經行、廿八日午後三時廿 九日午前八時廿分金剛山に向ひ

武橋町都英端氏方の門前にニッーは親御さんヤアーイ

断各道にどよめいてゐるが原城府

なるべく簡易に

は (中国) は (中

女神二十歳前後の身體

書ご思り特に労団こで個数す

| 園五十銭版名は一回毎に五十五號語字十五字語一回五行一

XX 京日案内

總督の注意を酌む本府

のためて深しいいろくの難しが

しもその出人は三十名に選してゐ

折角のお客が

利 高 発 とおびらいと 高によく出る

(株) (本一文、智殿、集音、船車、旅行、ス 株) (本一文、智殿、集音、船車、旅行、ス ・ (本一文、智殿、集音、船車、旅行、ス ・ (本一文、音)、大統木市登画

捨て兒 1十六日夜八時頃京 位の女児の揺児があつた本町巻 ◇・會覽展ぶ偲を爵子藤齋◇ 三城京迄日一計らか日七十二 「国の異動で自愿機はもとより全

箸の母親

飛込んだのは他の

特任民から発任官に至る人々全部 との注意もあつたので、本府所屬 歌呼迎は出来るだけ歌場にする様

日脳の人々は、これ等展動者即ち

新築したので自分の甥である水庫

亦

京城側応町命属老さんは歴史家

幾さん(型)の死機は、その後面山、腸べた處死んだのは卵人と割った と思はれた思南扶館郡主山田学水一つ城にとられどうして助かつたか の縁を演び飛び込み自殺を遂げた。テコリ祖山都へ骚れた間鬢では呆て廿一日午後一時頃返江博からそ。死んだと思った樂水叢さんがヒヨ 日午後一時前後江海からそ。死んだと思った李水蔵さんがヒョ 一唯一人の娘の水泥を歌い一器で趣道中であつたが、廿六日朝二るのを恐れ、被殺の上用水路に げ込んだものと何つた

赤ん坊殺

女工か

土然ともに百名を突破した

「鉄路連續を戦すこと」なったが

迎へ黄金町行電車に乗ることにな

を探して下さいと無いなかでつい つたが、若妻解氏(言)だけが楽明

して電量が走ってよったので、基

千六日女一齊に花月に指得し

「『聖話』去る十一日統章火弾

甘六日製鋼資船は「直張里や接守」トップさせた、資傷者はなかつた るのを纏込、鉄道者で犯人拠直中 ばかり歩げてやつと本間署員がス の前で馬が緊き車木の錦道を二丁 が何い前水を一本根こそぎ 程」だが原車に木材を山程機んで半頃、市域新常町の馬車挽率革愛の、市域新常町の馬車挽率革愛のはれた。サ六日午後八時

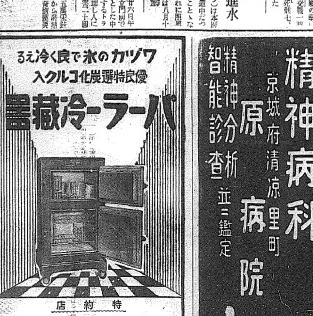
結核豫防 第二日目

衆智温、自宅には疾亡を聞く路上 振を吐かねこと、下水、便所、西 設備収善日で「結核の環境は本 振龍の設備から」の標底を関げ

紅匪を撃破 隊

『縣大肚において匪首国権の報 本大廿六日同盟 鈴木討伐除公 田〇隊は二十五日年前四時頃の

してこれを駆破職は死骸七、



花婿様のご入來

ンベック動物関から四 関を選く関連のハーゲ 放しい心情を疑した動 **妙蔵では、今度その花**

京城に響いて早速 なく新経滴たるニュー 総日の窓に使れる色も

馬さんは、蜀り寂しく 来たオールドミス臨

いり、雨の日、月の夜

月遊くアフ 昭和八年六 はるばるドイツから

へて、このオールドミ て、神戸まで出場へて これと交換し、世一日

は返信局の工器能佐々木技師の指「織?」「得官徴粒子?」と大監ざ

名な龍球寺が養え、こ大森林地帯です、その 一種本が主傷のこの健康環境のハイキング利耳等までにより、 大き往後一個五十二銭のところを結核変防ディに引いて限されて、 会のでは、お子様がたをおつれになっていらつしゃい表の美しさを見に、お子様がたをおつれになっていらつしゃい表の美しさを見に、お子様がたをおつれになっていらつしゃい表の美しさを見に、お子様がたをおつれになっていらつしゃ

竣午後二時四十五分——京城驛着午後四時八

占驛着九時四十一分◇歸り…餅店驛…京城驛發午前八時三十分〈臨時列

Н

日曜)

森林美の華山陵

商銀勝

一般。

ますからに食にたれば直やご締め切ります。住産、ガキの復信のますからに食にたれば直やご締め切ります。神理の部合がありたす。「寒集人員三百人(正嶋巡結列車です)往復あります。「寒集人員三百人(正嶋巡結列車です) 往復かります。

申込先京城日報代事業部変面には2首の宛念を書いて置いて下

李二郎 3 (政)

(斯翼は強山陵の一つ陸陵

翻 山野 城岩 極木 鮮

化祭のタ

けぶの天

商 中加 **海洪 补坂 加沈 趙金 河李**

総商 緊瘤 たが、六月三日迦水することと か三変に往文し彦島で建造中たり 海礁薬脂説船(三百トン)は本川 照風丸 三日に進水

◆第四ラウンド ◆第二ラウンド

申張 中亚 主

トラツク事故

月度工調館に他続される野地と命名した、同ほ同船は八月小 ったので、宇知總督はこれに照風 京城裔河町四五萬宋彭

平

城 京

元賣證

店貨百田

店 商 岛 田 社會名合

神 店にあり 美味 病科 の顯微鏡でみるか 2 0

けたやうな事になる。
と、粉白粉の一粒がレンズ一杯になと、粉白粉の一粒がレンズ一杯にな五十倍以上、例へば三百倍位になる

電光2643

世六日京城總兵隊本部では軍機

取すると共に次の通りその内容を

機撃した。関係奴は彼里縣 岐郡釜戸村四一一一田身の元陸

製作(Te)で、保険外交践を失職以 須春見をはじめ三人の男の子を |長士の鉱山町大新町五四〇伊藤

込みによって生活の立間しを企

電車輸送 東西 等を振り

人ををとりに関って定刻能顕公職十一餘名の 勝数を得て実園 の原脈下のベンチに存たせてゐる

とも知られ伊藤は、周朝に知をく

ヤー博士の起送した新宇宙現象ー

日本でも二月廿八日、それから渡

の副漫を閉止した、かくて一世後 山巌兵分略で取調べの上、廿四日 を離なく連携し、危機一型で軍機 一弦に 期回物に著しく題れた南部 無機局その他が他党の手をのべた 定日であつたので、纒信後工芸器五十四日目の廿五日が奇城泉の豫

通常受送信通りであった、また の他鮮内各地無電局とも反應なく

内地からの通知もなかつた、世界

を続けて「無點の影響?」 の無電、天文、物理關係の各方面

の言葉に係ばはあつけにとられお

義妹を慘殺し

業内地人の家で聞いてゐます』と か、私は決さんの家を出て本町の

した顔で『私を探してゐたのです

9間署を訪れた強履さんテロリと

となってゐた折廿六日頃にヨック

から解雇されたまる音として不明

誘拐魔の仕

深かと難退

ところ五日即京城黄峰町洪東方 同署では圏鰻を置助担当に

重要性を 電びたものであ | 質などが遊戯し異常なセンセーシ その際は時に整で整要してるた事

は取締陣を励めるべく新に豫算を 沙の手紙を出したものであるが、 | 分談に遊送厳重取調べを終了、さ | イ腕端の手を進めてゐるが、最近

一師に見下す祖類公院で史國凱事(三日午後三時簽山龍頭公職で會長)當局にさらに各方面に向つてスパーの如く廿三日午後三時簽山池を、ワとばかりに朱Ƙの手縄を以て廿、2ことが報明した。なほこのほか、ヨンを標う起してゐる 方、京城分隊から続きょの上水特 話にしたのである、歌兵隊ではス

藤 主師伊の散步客、汚いルンベン、 上の間公敞には女給づれの男、細切り があった。その戦士閣 バタヤ等々に懸歴した既長十餘名

が蘇成の個を光らしてゐるとも知

らに内地に向って一味の探索の手「万善三様な」と をのばしてあるが、彼の感情した 足どりなどは母二京城に立ち廻り た某朝鮮戦災婦人の

は細重へこんな手紙を何故出した かととりのこの文を示すと、意外

て採知され紫國節事節も好意既に端なくも京城邀兵隊の造動によっ

同人からの通信を異ぶし破器を取り機能が前は相當

宇宙の怪サイ

御に對して前後二回に亘つて軍事 現金と引替へることを返事する一 人質園奴を簡単したが、右に紅

に必死の活動を置けてゐる折枘既

上の機能消費を質込まんとした内

らの仕扱りで辛くも生命してるた。正づき、交渉を開始せんとする際 抱へ、適能で仲界素公中の悪女からず、顔面質自となって某外人に

条関領事館に一千国で野込み交。午後七時世五分京城着列車で京城

憲兵達は一章に折り載と に百り、駆災無徹遠信を脅かした 長端、鼠 城無電 諸原里 受信所そ五十四日を選いて四日二日の二回 | 侵回でに至るも局内無電試験選け が、その第三回目は四日二日からに亘り、駆逐無電連信を脅かした

ら手ぐすねひいて待ち受けたが午 十四日を深思して廿六日も早朝か

住である、なは朝鮮で

題を持ちかけ、去る十二日午後ルーび東北方に変を消したが、繁沙賞

おせ、寒の留守中再三金明女に惟一字に飛來し草島上字を迂回して再一點を添めてゐる

より上交話く飛行機一般が線離上。らず時間概義の後飛行機として疑い。「達達電話」廿六日山岸坑東北方。局でも何處の飛行機であるかを知

上空に現

はる

であったが、個人は義妹に思いを

僧(w)方に本年二月頃から同宿中

高語金明女は姉婿に蓋る猴人李亨で殺人、僧師事性を自白した、被 を協議、嚴重取調べの結果次の如

ったが廿六日有力な容疑指率互前

抵近の関係制報から軍機の費

令室整通の散步客と見えた 在蒙當時の知識を利用し「協一つて、必死に逃走せんとする根人

切から中旬にかけ 一面に直

|例の五十四日目野に天體から誕せ | 第一年倫萬福松へ、全野無電局と | をさせたものであつて見ればもし

空鮮無電局待ちばけ

られる不思識なサインーー昨秋ず一連絡をとつて奇ち受けたが結局終一このまく現はれない怪地歌とすれ メリカの機機の無線部長デリンチ 目げちば けとなり、さらに補五 ばますし

> ヒフをそめる生の色の塊がないかっ 粒子が、一つ~一揃つてゐるか。

『私はそんな手配書いた事ありま せん」との设容、はて不思議だと 配岩浦塔で極力犯人を埋立中であ 節で無疑な屍となつて腹見され、

級殺され、去る十六日船近の用水 簡中の金明女(こし)は何者かのほ 用水路に投げ込む

留守中高雄を願いて、魏四の派が、(一)を容疑階として取調べ中時的進が拙麗の類似式に出かけた。廿六日盟綱領軸女工道県里や俊守

工程の修理などされたいと

きょう なぜ、

粉白粉は五十倍

| 謝俳句の作れるようになる平易|| 志すものは來れ!

特别拿内

+

所 六ヶ月の選手で資格がとれる。 俳句 初 學講 習 録

只自分で思 二流争列血戰計 步 △七段 步玉

正兼

夫吉

上 柱 步步步 金 銀

○授助阻含七時間 ◆財惠助借

子 眞似の出來ぬ

髄

塚田六段の手

で大 るが これとて同氏の核風から推 このである これとて同氏の核風から推 あってある これとて同氏の核風から推 この遊りは線線の横上いとこが入角成と突換を求める順もあってある これとて同氏の (マオオカ・リスク (マオオカ・リスク (マオオカ・リスク (マオオカ・リスク (マオオカ・リスク (マオオカ・リスク (マカカ) である これとて同氏の核風から推 かってある これとて同氏の核風から推

小県七製の大三龍はこうしてお は大四妻、 同夢と取らし大三歩といて正原に引く考へか、 強れにし と金を作り上げようとする考へでもあわれる。しかし、 歯馬をいくと けられてあるので間に合はなくな でも利かす味が元分漕んである。 かり要し、 日つ 敵に一五歩に仕掛でもあるましが、 るでが後に 脚でもあるましが。 る

の他の活行事を中継し、非常時に

分) 上語と懸したが、これは大人とある。 しいしこくが鬼子優したが、これは大人とある。 しんしこくが鬼子優けってものだった。 しんしこくが鬼子優けっと、 親いて四六歩は基邦楽いておか T ないことには三六畦か響いていけ ないと本・票です。ここで同西な いと本・票でもす。こで同西な ら四七章と出て先づ/・元分と云 三に進む一手もある。一寸出して、本等、六人と、と答られ五人食。七時、六人と、と答られ五人食。七時、六人と、と答られ五人食。七時、六人と、と答られ五人食。 と敵の四六歩に對し紫田六段は『實際はこの歩突きは平緩い気持 が展上表の一二歩は六三龍の割 が展上表の一二歩は六三龍の割

うだが、よし他の工作を工火してある。問君は大分悲觀してゐるさとしてはいふまでもなく最悪策で 期田君の一五歩突きはこの場合

▼ | 五歩 (20分)

河 (7分) 筋 (5分)

送により、海軍記念日の棚におけ る思ひ出の記念電艦旗機器及びそ

即 同六時(東)ラデオヴブラエティ 同八時(東)ラデオヴブラエティ 一巻山運動場とり中郷ー 二、電歌『四本海本戦の想ひ四、意思曲『日本海本戦の想ひ四、意思曲『日本海本戦の想ひ四、意思曲』日本海本戦の想ひ四、意思に関いる。 指揮樂長 內鄉 清五 海道軍樂隊

同二時が語るを飲めを生

午後零時五分(屋) 玉色 常陸丸

海軍の

同九時二五分(宋)家庭講座・料理献立、明古の味っまで、急に出血した。

聯學博士大橫兵次郎 日用品値段・鮮

日本海大海戦 (東) ラー

同人時上の分(東)道花師・銅像 万へのニュース言城)、 同人時五の分(大)浮世節 吹寄 高八時五の分(東)道花師・銅像 万へのニュース言城)、 同人時 10分(東)道花師・銅像 万へのニュース言城)、 同人時 10分(東)護漢 鎌珠側 10分(東)道花師・銅像 万へのニュース言城) 同人時に60分(東)護漢 鎌珠側

同日詩一五分 趣味講演 (二)

講話

同六時三〇分 歌のけいこ

同九時三〇分 映影劇 李是原外 と許唱 後四覧

京城女子高等普通學校長

本千應

誕生 一年後

廾八日き、物

標様の変生質を機能として、その

個質的放送器(四)石鷹・腹道 したいと思ひます。 は子供の樂園でありたい **観經端散素級 (四) 石黒 観流午前七時0一分**(京) 朝の修養 型 したいと思ひます。 したいと思ひます。 見て初めてその御事選にも人格にまずから伽教といふ宗教を通じて まずから側数とい

・と答う・・と答う・・と答う・・

関きとれ以幕の呟きを浅してるせば手飯いだらう

同六時! 五分(大) 誹護 日本の 同六時(名) 由合並派 動物間答 小壁板の融本の標準に觸する記述教育の数据として取扱はれて居る する素液を持ちませんから、野通すがあば影数上の立場からお話を も風の光があらけれる形でありま

ダブリュー・エム・ヴォーリズ 一般的記憶で解釋するに過ぎませぬ要楽について かなとして、此を極めて平凡な常

海軍記念日の **橫須賀軍港內軍艦**

島商艦上にマイクを移し、第一版である に割りしが海の構築一画順適洋艦一になった、行事の順岸は次の通り AKでは第三十一回通知記念日 | 對する認識をさらに深くすること 鳥海艦上より中艦、× 軍港内軍艦

朝* ×

ることを運搬なく聞いて異れると 珍問が飛び出すのではあるまいか ふのであるから、戦け興味ある

諸君と利田アナ氏との非常に興味 音があり引にき郷組將校及び兵政

深い會話が中継される像定である 吾々素人が聞きたいと思つてる

大阪 (1) 大

本語四二番・1.八四番(上八四番(上八四番(上八四番(上)

有名樂店 ネオチリン 京城本町 株式會社 木 付 樂

お引換へに一個宛進呈致します (以で顕著出下さ、御愛用の體として力大・ル廿銭以上の効能書一枚と 泛答答 無代進呈中 高尙優美・携帯至便・ヒス4色

衛生口盆

発売有差衡容器付(五+銭) 五 動 形 客 器 付(五+銭) 五 両勾玉形容器付(五+銭) 五 定價と容量▲ 入争總百
 (C) + (B) T
 粒

 (C) + (B) T
 面
 粒

 (C) + (B) T
 型
 型

 (C) + (B) T</ 舖本

株式會址 慶 田 組入販商船株式會址 川代理店

房

堂筒井藤安龍

保健客

和 入(五十億) 五

前宫天水區橋本日市京東

のカスールは

全國到る處の藥店にあり

帯原群及美音群を配合す

こりに中の野臭、野蛇を除き、桃蛇群は町

◎本日より直ちに

御常用をおする

腰を搬発になすの効あり

カオールの二三粒を

興胃整懸劑を配合す

◆無分野を ◆神務に接する時 ◆野野の時時 ◆野野の時間の時 ・野野の時時 ・野野の時時

◆節 食 の 後 ◆節 食 の 後 ◆節 食 の 後

氏学に続て装飾するが故に強々の策略解を豪助す

能つで警察では比較態と共に内腔より使なし来る推翻の疑問題を

中殺菌劑を配合す

◎故に皆様の保健の爲に

口より入る病を防さ

精神を爽快にする!!

興奮が及選形がを配合す

要が成立したる時には容器能を興奮せしめ無力を回

題がタル等に整膜層は発展所と相関がしてこれを治療す 能つて厚を観発にし貼その徴化がを放進しは数を類進せしめ下和

中国 () の